
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
報告書

令和5年9月

<善通寺市>

目次

I. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 回収状況	1
(4) 留意点	1
II. 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
(1) 年齢、性別	2
2. ご家族や生活状況について	3
(1) 家族構成	3
(2) 暮らし・住まいの状況	4
①介護・介助の必要性	4
②経済状況	5
3. からだを動かすことについて	6
(1) 運動・転倒の状況	6
・運動器の機能低下リスクの判定	9
・転倒リスクの判定	11
(2) 外出の状況	12
①外出の頻度	12
・閉じこもりのリスクの判定	13
4. 食べることについて	15
(1) 口腔	15
①口内の健康状態	15
②歯の状況	16
(2) 栄養	17
①体重の状況	17
・栄養改善のリスクの判定	17
②孤食の状況	18
5. 毎日の生活について	19
(1) 物忘れ	19
・認知機能の低下リスクの判定	20
(2) IADLの状況	21
・IADLの判定	24

6. 社会参加について	26
(1) 地域活動への参加の状況	26
①地域活動への参加の状況	26
②地域づくり活動への参加意向	34
7. たすけあいについて.....	36
(1) 周囲との相互の関係.....	36
・たすけあい合計点.....	40
8. 健康について	41
(1) 健康状態	41
①主観的な健康感	41
②精神面での健康	42
・うつのリスクの判定.....	44
③病気の状況	46
(2) 喫煙.....	49
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	50
(1) 認知症について.....	50

I. 調査概要

(1) 調査目的

本市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

本調査では、身近な内容で、高齢者の状態や自立した生活をおくる上での課題、今後の意向等をよりの確に把握することを目的としました。

(2) 調査の実施について

以下の調査を実施しました。

調査種類	高齢者の生活に関するアンケート調査	
対象者	・善通寺市にお住いの 65歳以上の介護認定を受けていない方	※対象者：令和5年1月1日現在
実施期間	令和5年1月11日（水）～令和5年3月31日（金）	
実施方法	郵送配布、郵送回収	

(3) 回収状況

配布数	回収数		有効回収率
	全体	有効	
300 件	240 件	240 件	80.0%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっています。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
3. 複数回答の場合、図中にMA（＝複数回答可）と記載しています。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合があります。
4. 各種リスク判定の「非該当」には判定不能の場合も含まれます。

Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 年齢、性別

単位：%

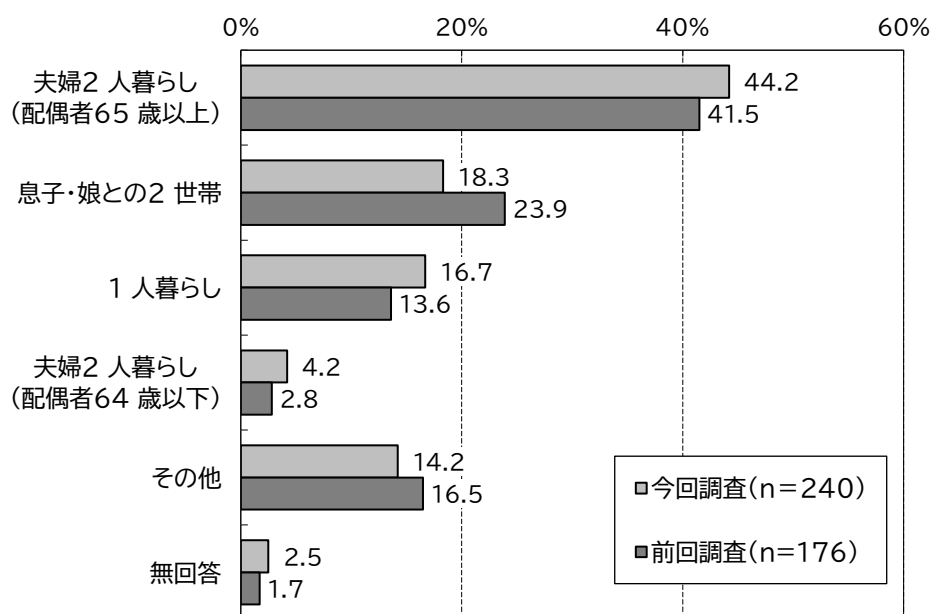
		母数 (n)	性別		
			男性	女性	無回答
全体		240	44.2	54.2	1.7
前期／後期	前期高齢者	124	52.4	47.6	-
	後期高齢者	111	36.9	63.1	-
年齢	65～69歳	46	50	50	-
	70～74歳	78	53.8	46.2	-
	75～79歳	41	39	61	-
	80～84歳	44	25	75	-
	85歳以上	26	53.8	46.2	-

2. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

問1 (1) 家族構成をお教えてください。(○は1つ)

- 「1人暮らし」は全体の16.7%を占めており、性別・年齢別にみると、女性の後期高齢者は25.7%と男性の後期高齢者(12.2%)よりも13.5ポイント高くなっています。「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」と「1人暮らし」を合わせた「高齢者のみの世帯」は全体の60.9%を占めています。



単位：%

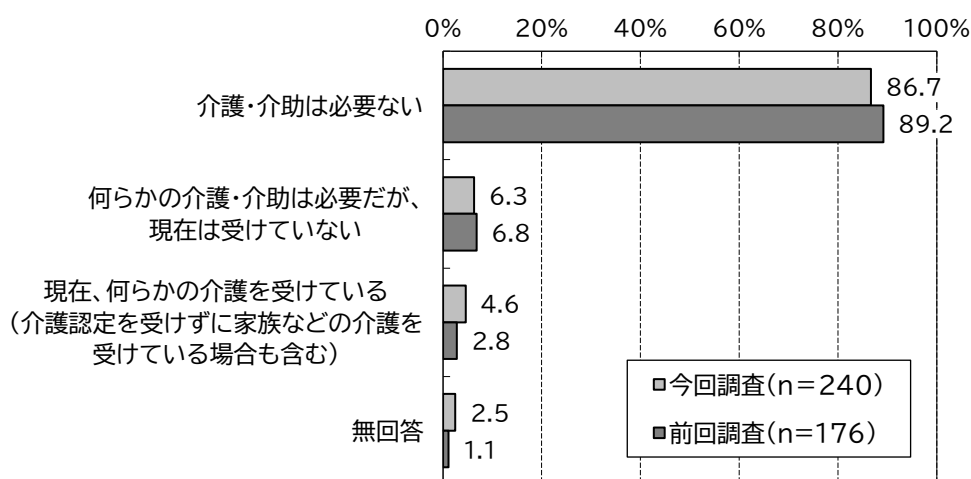
		母数 (n)	家族構成					無回答
			1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	
	全体	240	16.7	44.2	4.2	18.3	14.2	2.5
性別・年齢別	男性 全体	106	10.4	53.8	7.5	14.2	13.2	0.9
	前期高齢者	65	9.2	50.8	10.8	13.8	15.4	0.0
	後期高齢者	41	12.2	58.5	2.4	14.6	9.8	2.4
	女性 全体	130	22.3	37.7	1.5	22.3	15.4	0.8
	前期高齢者	59	18.6	42.4	1.7	16.9	20.3	0.0
	後期高齢者	70	25.7	34.3	1.4	27.1	10.0	1.4

(2) 暮らし・住まいの状況

①介護・介助の必要性

問1 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

- 普段の生活でどなたかの介護・介助が“必要な方”、“受けている方”は全体の 10.9%を占めており、男性の後期高齢者は 24.4%、女性の後期高齢者は 10.0%といずれも前期高齢者より高くなっており、特に男性ではその差は 18.3 ポイントと大きくなっています。



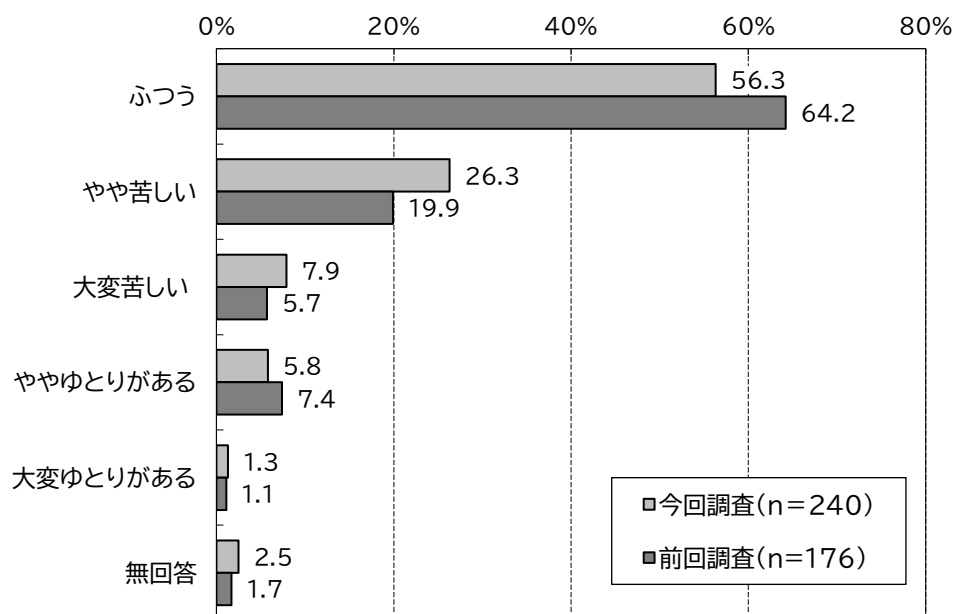
単位：%

		母数 (n)	介護・介助の必要性			無回答
			介護・介助は必要ない	現在は受けていないが、必要だが、	現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	
全体		240	86.7	6.3	4.6	2.5
性別・年齢別	男性 全体	106	84.9	7.5	5.7	1.9
	前期高齢者	65	92.3	4.6	1.5	1.5
	後期高齢者	41	73.2	12.2	12.2	2.4
	女性 全体	130	90.8	5.4	3.8	-
	前期高齢者	59	91.5	3.4	5.1	-
	後期高齢者	70	90.0	7.1	2.9	-
家族構成	1人暮らし	40	87.5	5.0	7.5	-
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	89.6	5.7	2.8	1.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	90.0	-	10.0	-
	息子・娘との2世帯	44	86.4	6.8	6.8	-
	その他	34	85.3	11.8	2.9	-

②経済状況

問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- 現在の暮らしの状況を経済的にみて“苦しい（「やや苦しい」と「大変苦しい」を合わせた）”と感じている方は全体の34.2%を占めており、女性より男性に多く、男性では前期高齢者、女性では後期高齢者に多くなっています。



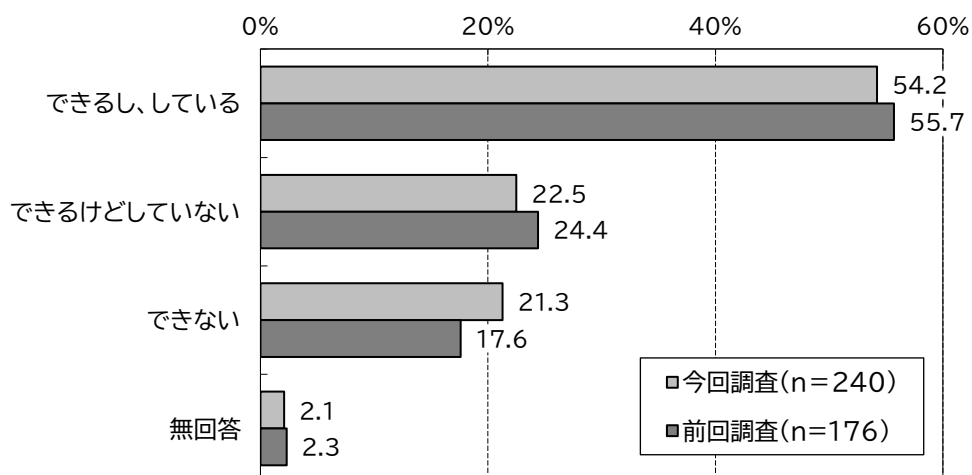
単位：%

		母数 (n)	経済状況					無回答
			大変苦しい	やや苦しい	ふう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	
全体		240	7.9	26.3	56.3	5.8	1.3	2.5
性別・年齢別	男性 全体	106	11.3	33.0	52.8	2.8	-	-
	前期高齢者	65	13.8	35.4	47.7	3.1	-	-
	後期高齢者	41	7.3	29.3	61.0	2.4	-	-
	女性 全体	130	5.4	21.5	60.8	8.5	2.3	1.5
	前期高齢者	59	8.5	13.6	64.4	11.9	-	1.7
	後期高齢者	70	2.9	27.1	58.6	5.7	4.3	1.4
家族構成	1人暮らし	40	15.0	32.5	47.5	2.5	-	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	5.7	23.6	60.4	7.5	2.8	-
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	30.0	60.0	10.0	-	-
	息子・娘との2世帯	44	9.1	20.5	63.6	4.5	-	2.3
	その他	34	8.8	35.3	50.0	5.9	-	-

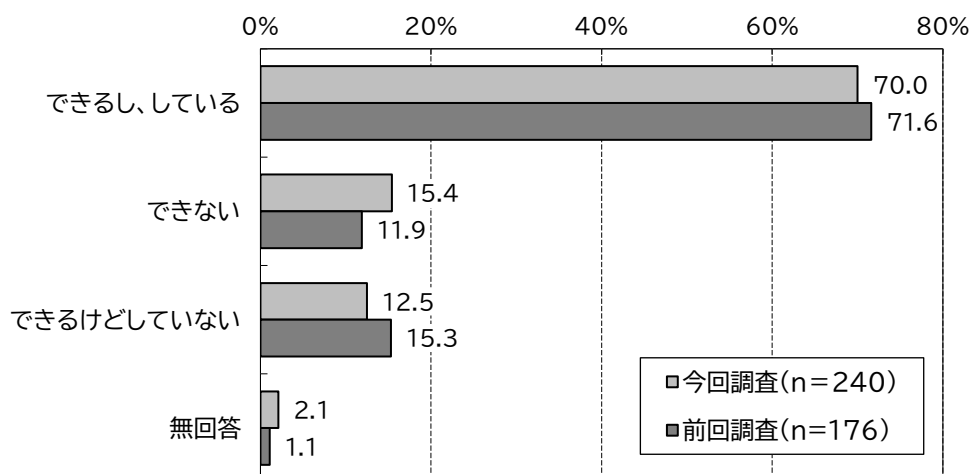
3. からだを動かすことについて

(1) 運動・転倒の状況

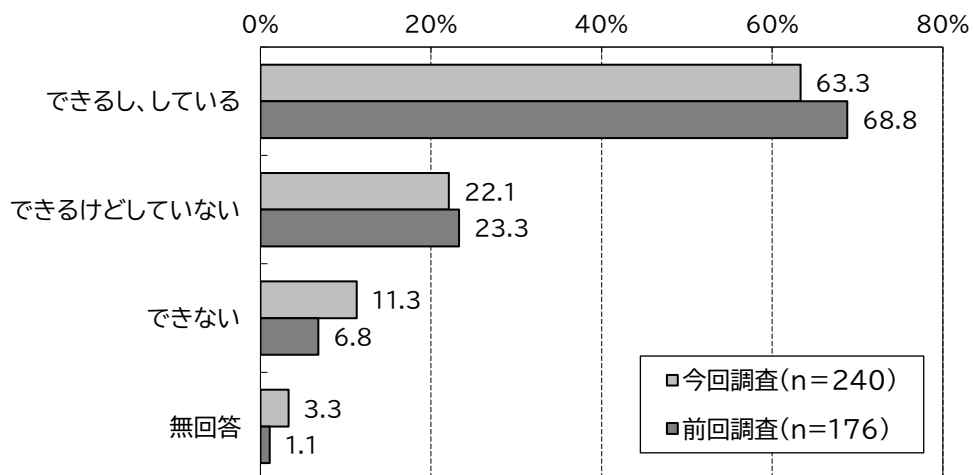
問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずにのぼっていますか。(○は1つ)



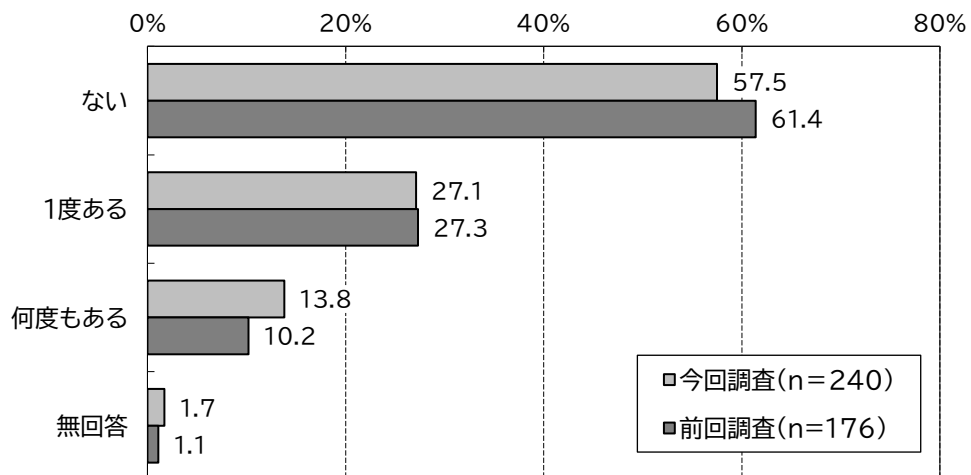
問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)



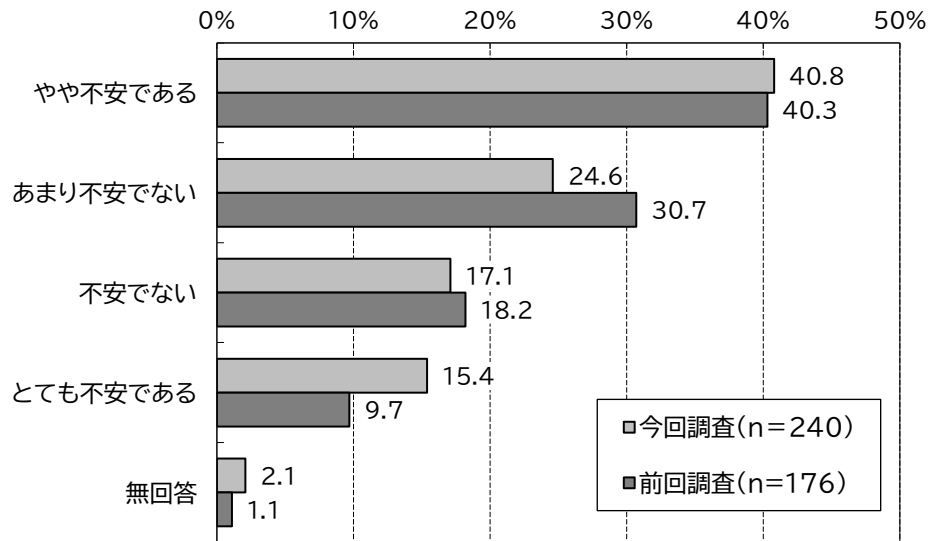
問2 (3) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)



問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)



問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)



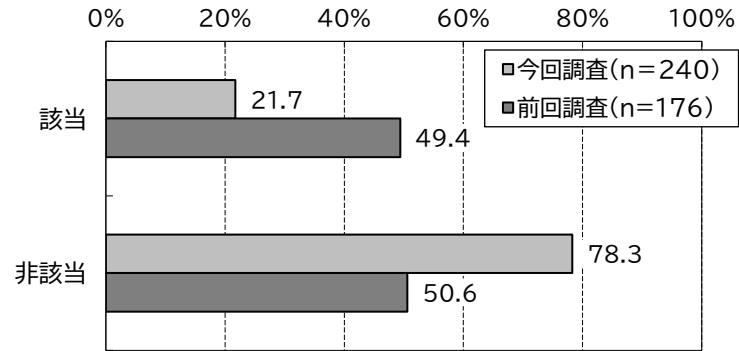
◆ 運動器の機能低下リスクの判定

➤ リスク判定方法

No.	設問内容	選択肢
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2 (3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

国の判定基準によると、上記の設問のうち、3問以上該当する選択肢（上の表の網掛け箇所）が回答された場合、運動器機能の低下している高齢者と判定されます。

- 運動器の機能低下リスクの該当者は21.7%を占めています。また該当者は、女性より男性、前期高齢者より後期高齢者に多く、特に女性の後期高齢者は前期高齢者と比較して、21.2ポイント高くなっています。



単位：%

		母数 (n)	運動器の機能低下 リスク	
			該当	非 該当
全体		240	21.7	78.3
性別・年齢別	男性 全体	106	22.6	77.4
	前期高齢者	65	15.4	84.6
	後期高齢者	41	34.1	65.9
	女性 全体	130	21.5	78.4
	前期高齢者	59	10.2	89.8
	後期高齢者	70	31.4	68.5
家族構成	1人暮らし	40	27.5	72.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	17.0	83.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	20.0	80.0
	息子・娘との2世帯	44	31.8	68.2
	その他	34	20.6	79.4

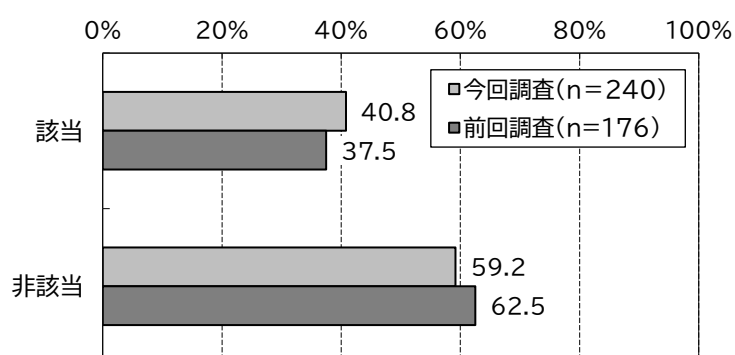
◆ 転倒リスクの判定

➤ リスク判定方法

No.	設問内容	選択肢
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

国の判定基準によると、問2(4)で「1. 何度もある」「2. 1度ある」に該当する選択肢が回答された場合は、転倒リスクのある高齢者と判定されます。

- 転倒リスクの該当者は40.8%を占めています。また該当者は、前・後期高齢者ともに女性より男性に多く、特に男性の後期高齢者は51.2%と半数以上が該当者にあたり、最も多くなっています。



		母数 (n)	転倒リスク	
			該当	非該当
全体		240	40.8	59.2
性別・年齢別	男性 全体	106	44.3	55.7
	前期高齢者	65	40.0	60.0
	後期高齢者	41	51.2	48.8
	女性 全体	130	39.2	60.8
	前期高齢者	59	32.2	67.8
	後期高齢者	70	45.7	54.3
家族構成	1人暮らし	40	50.0	50.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	37.7	62.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	50.0	50.0
	息子・娘との2世帯	44	40.9	59.1
	その他	34	38.2	61.8

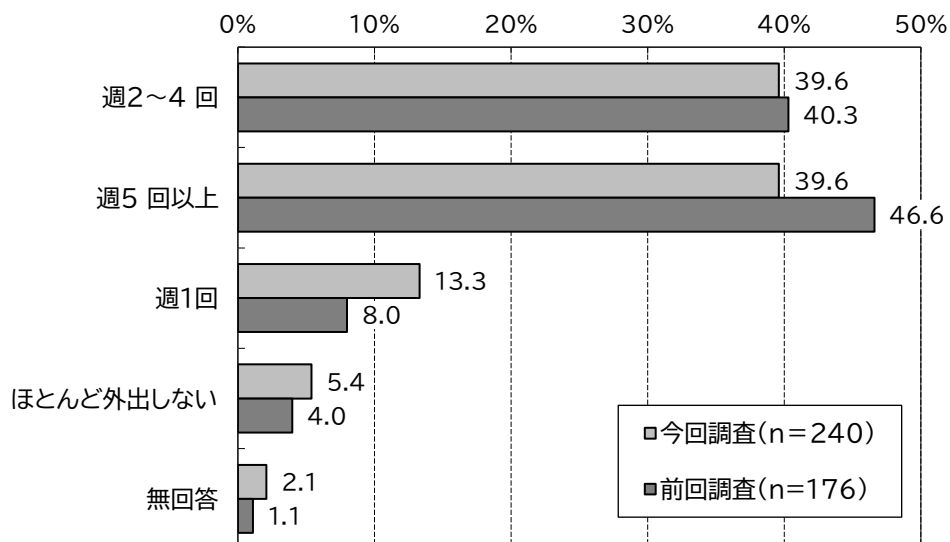
単位：%

(2) 外出の状況

①外出の頻度

問2 (6) 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

- 外出の頻度は、「週5回以上」「週2～4回」を合わせたものが前回よりも7.7ポイント減っています。



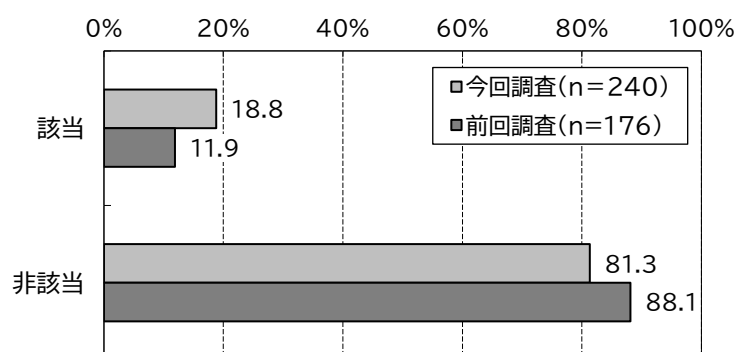
◆ 閉じこもりのリスクの判定

➤ リスク判定方法

No.	設問内容	選択肢
問2 (6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

国の判定基準によれば、問2(6)で「1. ほとんど外出しない」「2. 週1回」に該当する選択肢が回答された場合は、閉じこもり傾向のある高齢者と判定されます。

- 閉じこもりの該当者は18.8%を占めています。また該当者は、男性より女性、前期高齢者より後期高齢者に多く、家族構成別では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」を除き、「その他」に次いで「1人暮らし」が最も多くなっています。

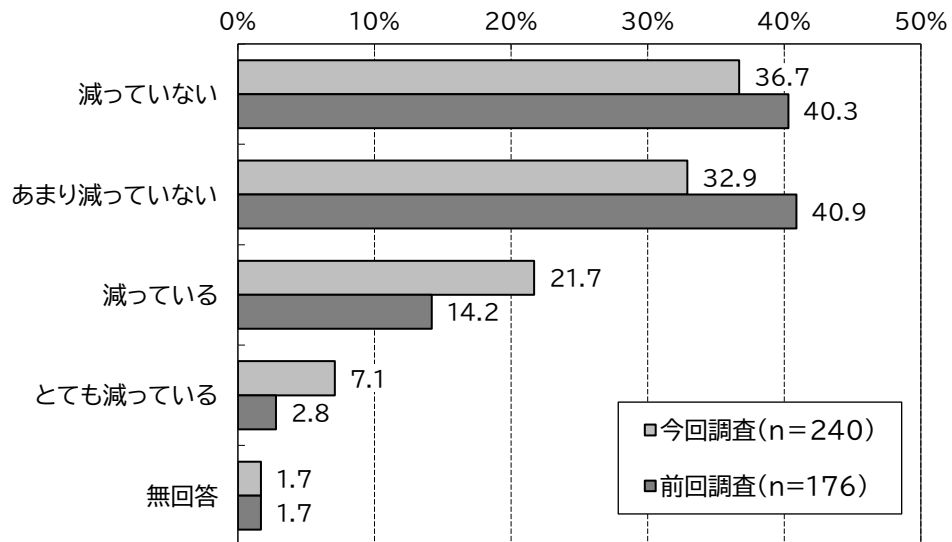


単位：%

		母数 (n)	閉じこもりの リスク	
			該当	非該当
全体		240	18.8	81.3
性別・年齢別	男性 全体	106	18.9	81.1
	前期高齢者	65	13.8	86.2
	後期高齢者	41	26.8	73.2
	女性 全体	130	19.2	80.8
	前期高齢者	59	13.6	86.4
	後期高齢者	70	24.3	75.7
家族構成	1人暮らし	40	22.5	77.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	10.4	89.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	40.0	60.0
	息子・娘との2世帯	44	20.5	79.6
	その他	34	29.4	70.6

問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

- 昨年と比べての外出回数は、“減っていない”(「減っていない」または「あまり減っていない」)は、69.6%を占めています。“減っている”(「減っている」または「とても減っている」)は前回より11.8ポイント増えています。

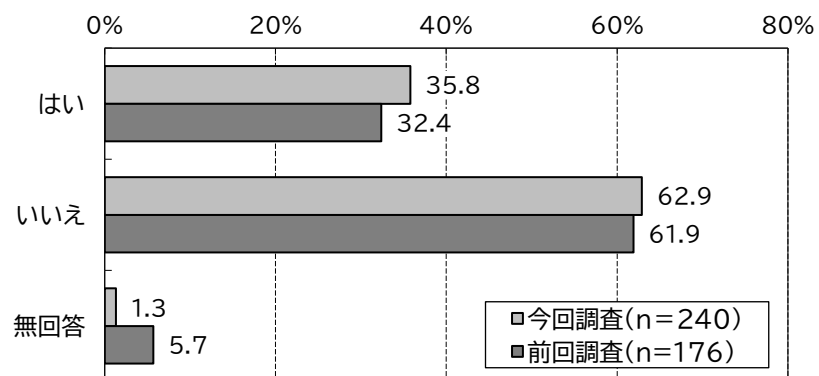


4. 食べることについて

(1) 口腔

① 口内の健康状態

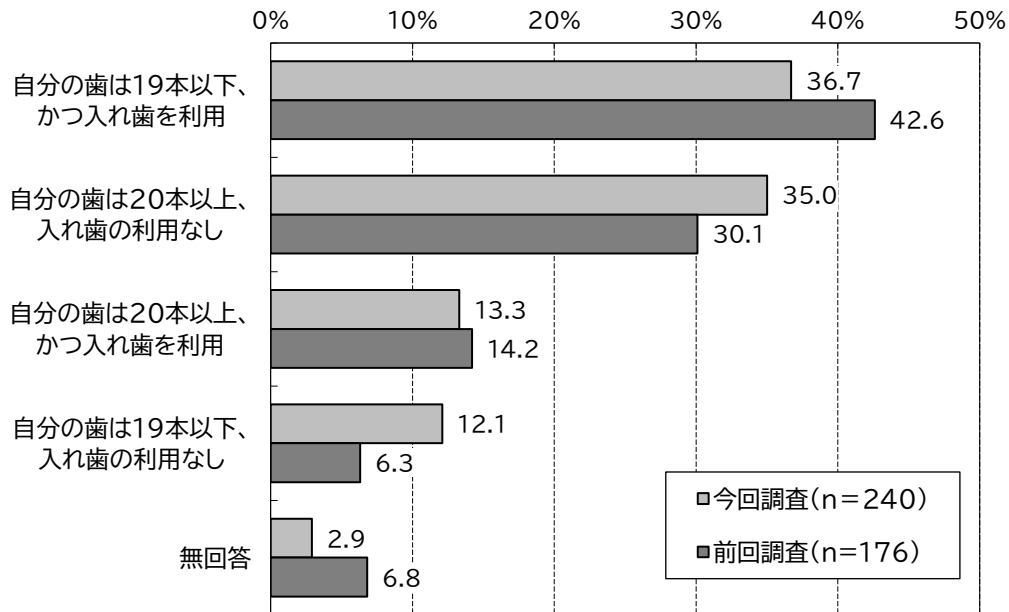
問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)



②歯の状況

問3 (3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- 歯の数と入れ歯の利用状況をたずねると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方が36.7%を占めており、性別・年齢別にみると女性の前期高齢者は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が52.5%と最も多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	歯の数と入れ歯の利用状況				無回答
			か自分入れ歯を2利用以上、	入れ自分の歯は2利用なし以上、	か自分入れ歯を1利用以下、	入れ自分の歯は1利用なし以下、	
全体		240	13.3	35.0	36.7	12.1	2.9
性別・年齢別	男性 全体	106	15.1	27.4	43.4	11.3	2.8
	前期高齢者	65	16.9	36.9	35.4	9.2	1.5
	後期高齢者	41	12.2	12.2	56.1	14.6	4.9
	女性 全体	130	12.3	42.3	30.0	13.1	2.3
	前期高齢者	59	11.9	52.5	16.9	18.6	-
	後期高齢者	70	12.9	32.9	41.4	8.6	4.3
家族構成	1人暮らし	40	7.5	35.0	40.0	15.0	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	14.2	34.9	34.0	13.2	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	40.0	40.0	10.0	-
	息子・娘との2世帯	44	15.9	29.5	40.9	11.4	2.3
	その他	34	17.6	44.1	29.4	8.8	-

(2) 栄養

① 体重の状況

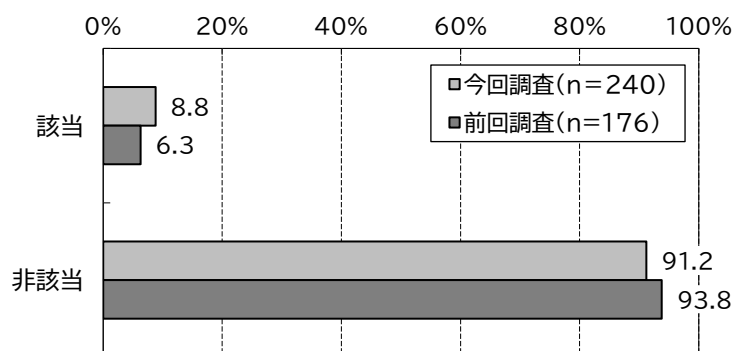
◆ 栄養改善のリスクの判定

➤ リスク判定方法

No.	設問内容	選択肢
問3 (1)	身長・体重	() cm () kg →BMI 18.5 未満

国の判定基準によれば、身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷{身長（m）×身長（m）²）が18.5未満の場合、低栄養が疑われる高齢者になります。

- 栄養改善リスクの該当者は全体で8.8%を占めており、性別・年齢別にみると女性の後期高齢者は14.3%と最も多くなっています。



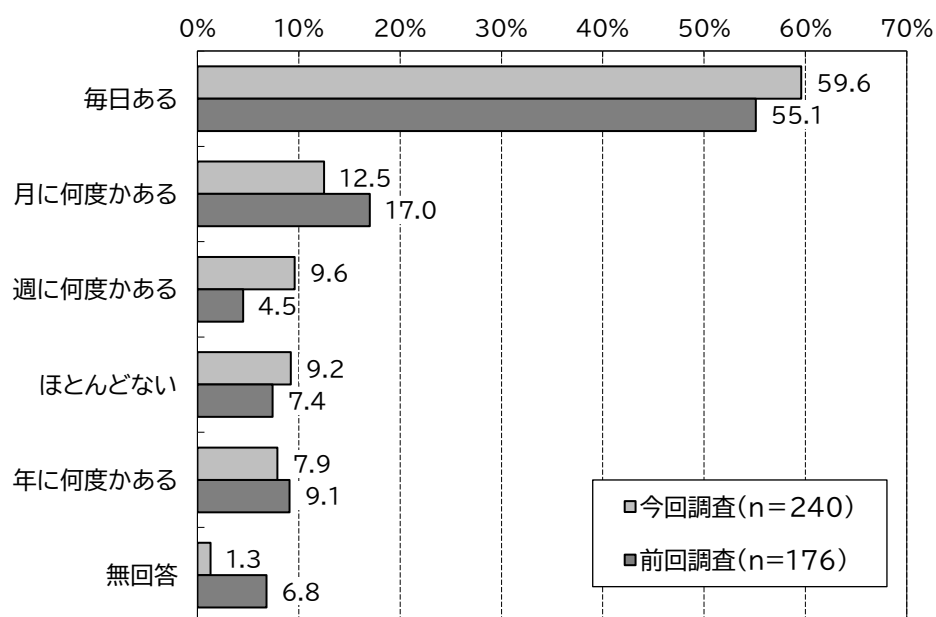
単位：%

		母数 (n)	栄養改善の リスク	
			該当	非該当
全体		240	8.8	91.2
性別・年齢別	男性 全体	106	3.8	96.2
	前期高齢者	65	3.1	96.9
	後期高齢者	41	4.9	95.1
	女性 全体	130	13.1	86.9
	前期高齢者	59	11.9	88.1
	後期高齢者	70	14.3	85.7
家族構成	1人暮らし	40	12.5	87.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	8.5	91.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	90.0
	息子・娘との2世帯	44	9.1	90.9
	その他	34	2.9	97.1

②孤食の状況

問3 (4) どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ)

- どなたかと食事をとる機会が「毎日ある」が全体で59.6%と最も多くなっており、家族構成別みると「1人暮らし」は孤食傾向にあり、「ほとんどない」が20.0%と多くなっています。



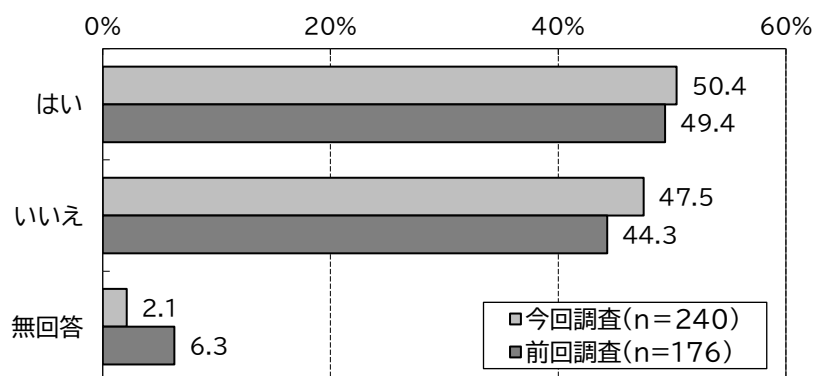
単位：%

		母数 (n)	共食の有無					
			毎日 ある	週に 何度か ある	月に 何度か ある	年に 何度か ある	ほと んど ない	無 回 答
全体		240	59.6	9.6	12.5	7.9	9.2	1.3
性別・年齢別	男性 全体	106	61.3	6.6	11.3	9.4	10.4	0.9
	前期高齢者	65	66.2	4.6	7.7	12.3	9.2	-
	後期高齢者	41	53.7	9.8	17.1	4.9	12.2	2.4
	女性 全体	130	57.7	12.3	13.8	6.9	8.5	0.8
	前期高齢者	59	69.5	6.8	15.3	3.4	5.1	-
	後期高齢者	70	47.1	17.1	12.9	10.0	11.4	1.4
家族構成	1人暮らし	40	7.5	15.0	35.0	22.5	20.0	-
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	69.8	6.6	9.4	3.8	9.4	0.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	60.0	-	-	30.0	10.0	-
	息子・娘との2世帯	44	72.7	15.9	4.5	4.5	2.3	-
	その他	34	73.5	5.9	8.8	2.9	5.9	2.9

5. 毎日の生活について

(1) 物忘れ

問4 (1) 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)



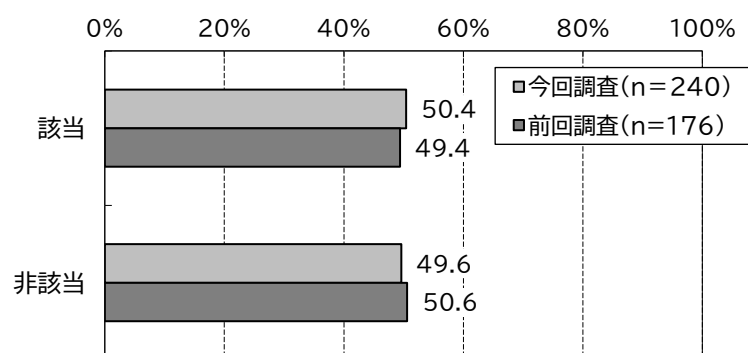
◆ 認知機能の低下リスクの判定

➤ リスク判定方法

No.	設問内容	選択肢
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ

国の判定基準によれば、問4(1)で「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、認知機能の低下がみられる高齢者と判定されます。物忘れが多いと感じるかどうかのみで判定されるため、認知機能の低下が見られるといっても必ずしも認知症の状態であるとはいえません。

- 認知機能の低下リスクの該当者は 50.4%と半数を占めています。また該当者は、前期高齢者は男性より女性、後期高齢者は女性より男性に多くっており、該当者が半数を上回っています。家族構成別では該当者は「息子・娘との2世帯」が最も多くなっています。

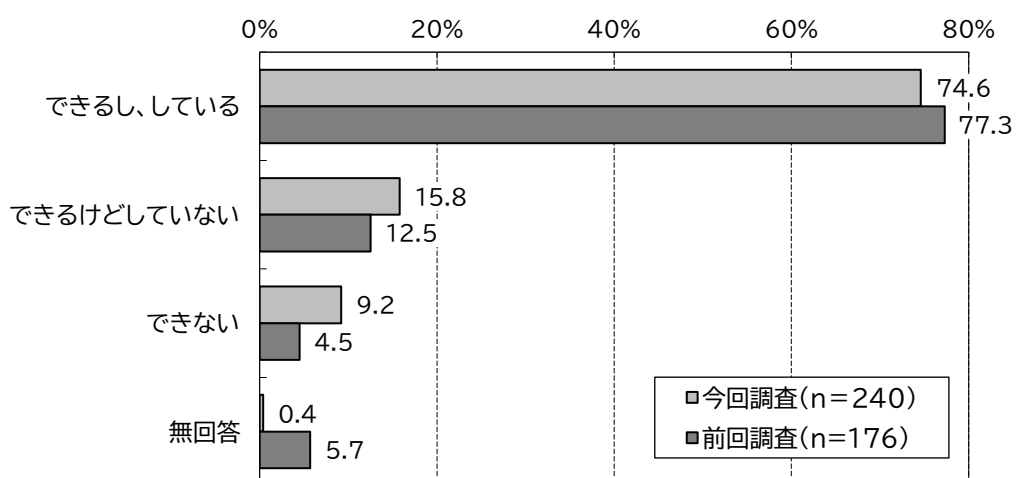


単位：%

	母数 (n)	認知機能の 低下リスク		
		該当	非該当	
全体	240	50.4	49.6	
性別・年齢別	男性 全体	106	49.1	50.9
	前期高齢者	65	46.2	53.8
	後期高齢者	41	53.7	46.3
	女性 全体	130	52.3	47.7
	前期高齢者	59	52.5	47.5
	後期高齢者	70	51.4	48.6
家族構成	1人暮らし	40	50.0	50.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	50.9	49.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	90.0
	息子・娘との2世帯	44	59.1	40.9
	その他	34	50.0	50.0

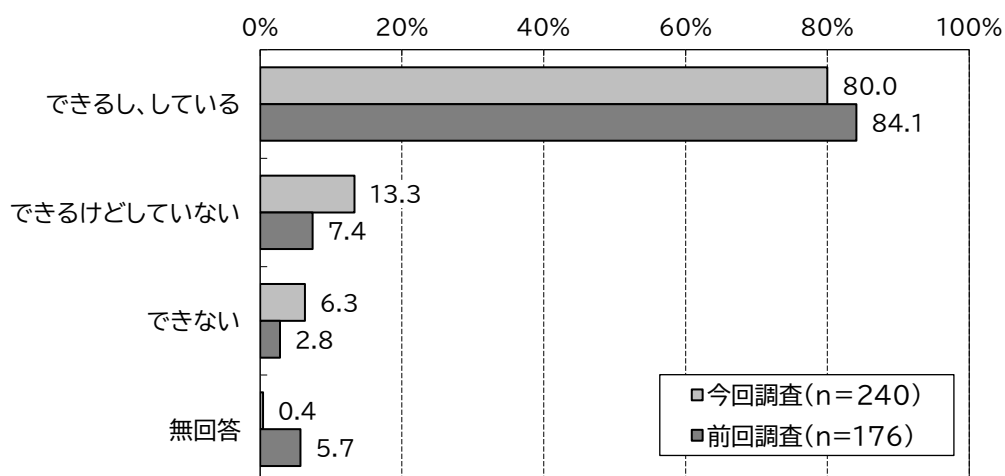
(2) IADL の状況

問4 (2) バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可) (○は1つ)



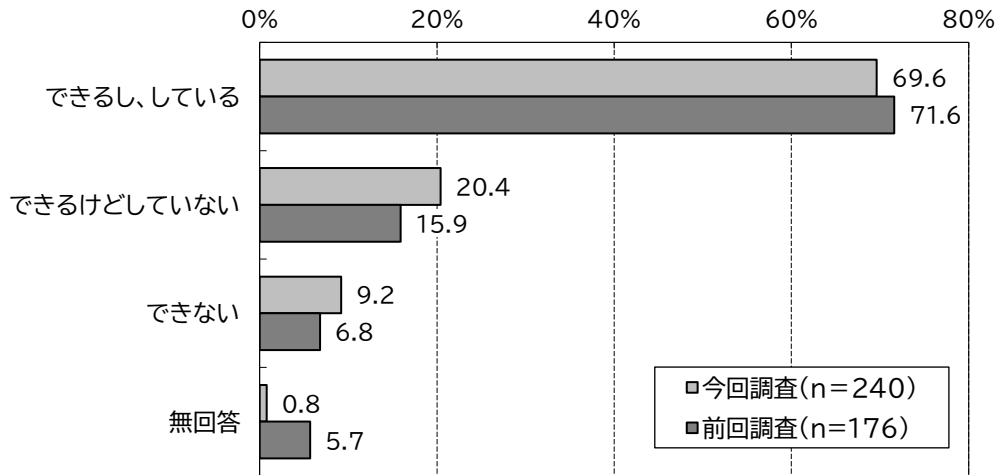
問4 (3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

- 「できるし、している」が前回より4.1ポイント減っています。

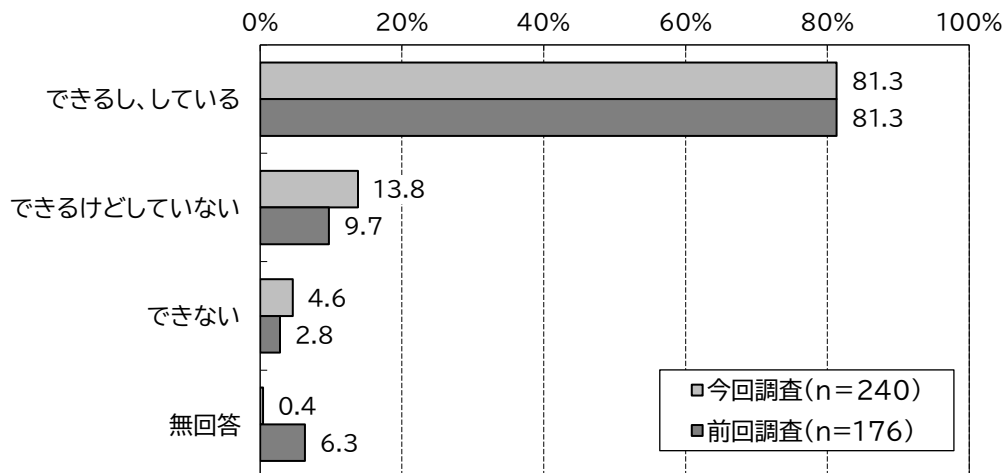


問4 (4) 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

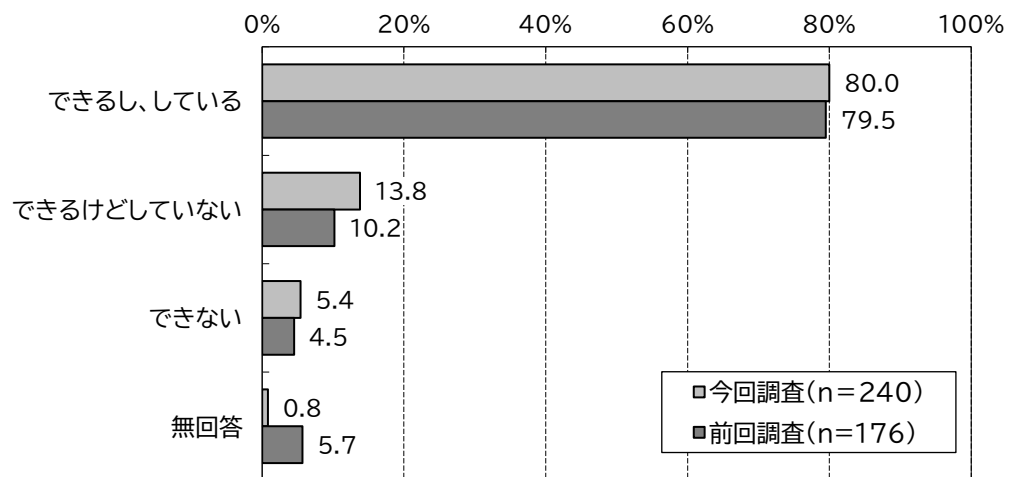
- 「できるし、している」が前回より2ポイント減っています。



問4 (5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)



問4 (6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)



◆ IADLの判定

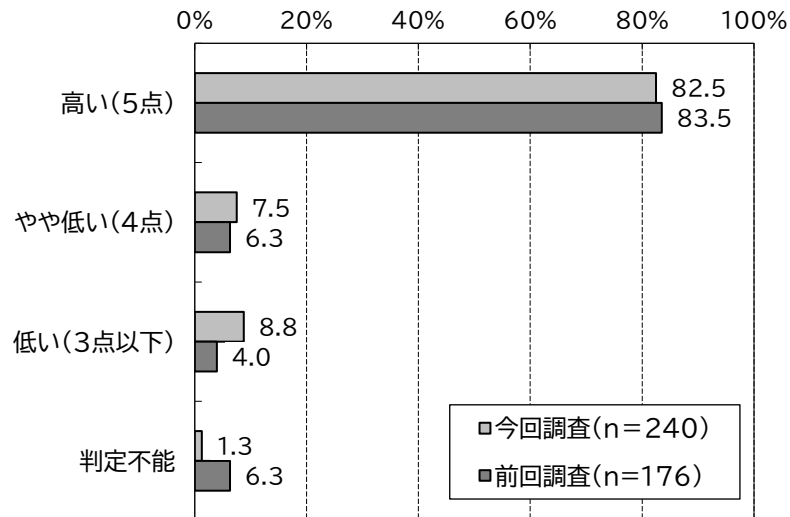
➤ IADL*の判定方法

No.	設問内容	選択肢
問4 (2)	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4 (3)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4 (4)	自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4 (5)	自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問4 (6)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

* I A D L (Instrumental Activities of Daily Living) とは、手段的日常生活動作とも言われ、電話の使い方、買物、家事、移動、外出、服薬の管理、金銭の管理など、A D L (Activities of Daily Living:日常生活動作)ではとらえられない高次の生活機能の水準を測定するもので、在宅生活の可能性を検討する場合は、A D Lの評価だけでは不十分であり、I A D Lが重要な指標になるとされています。

国の判定基準によれば、上記設問で、「1. できるし、している」「2. できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点でI A D Lを評価します(5点を「1. 高い」、4点を「2. やや低い」、3点以下を「3. 低い」とします)。

- 日常生活を送る上で必要な動作の可否化より判定する手段的自立度(I A D L)の低下者(3点以下)は、全体で8.8%を占めています。低下者は、後期高齢者に多くっており、家族構成別では「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」「息子・娘の2世帯」「その他」の順に多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	IADL			
			高い (5点)	やや低い (4点)	低い (3点以下)	判定不能
全体		240	82.5	7.5	8.8	1.3
性別・年齢別	男性 全体	106	76.4	10.4	13.2	-
	前期高齢者	65	81.5	10.8	7.7	-
	後期高齢者	41	68.3	9.8	22.0	-
	女性 全体	130	88.5	4.6	5.4	1.5
	前期高齢者	59	91.5	6.8	-	1.7
	後期高齢者	70	85.7	2.9	10.0	1.4
家族構成	1人暮らし	40	85.0	7.5	5.0	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	85.8	5.7	8.5	-
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	70.0	10.0	20.0	-
	息子・娘との2世帯	44	79.5	9.1	9.1	2.3
	その他	34	82.4	8.8	8.8	-

6. 社会参加について

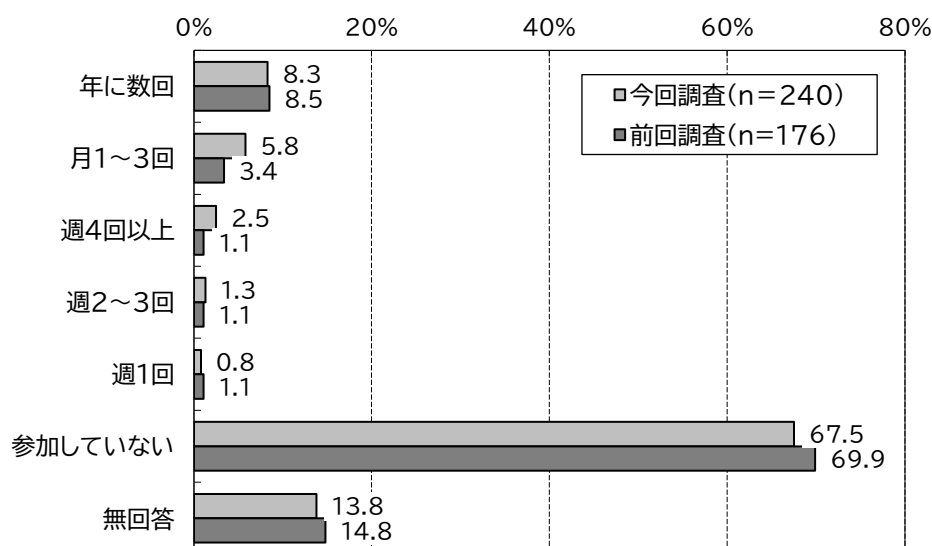
(1) 地域活動への参加の状況

①地域活動への参加の状況

- 地域活動への参加状況は、最も“参加頻度が高いもの（「参加していない」・「無回答」除く）”は⑦町内会・自治会（47.6%）、次いで、⑧収入のある仕事（35.1%）、③趣味関係のグループ（28.4%）、の順となっています。「年に数回」も除くと、⑧収入のある仕事（30.5%）、⑦趣味関係のグループ（21.3%）、③スポーツ関係のグループやクラブ（15.0%）の順で多くなっています。

問5（1）以下のような活動にどのくらいの頻度で参加していますか。

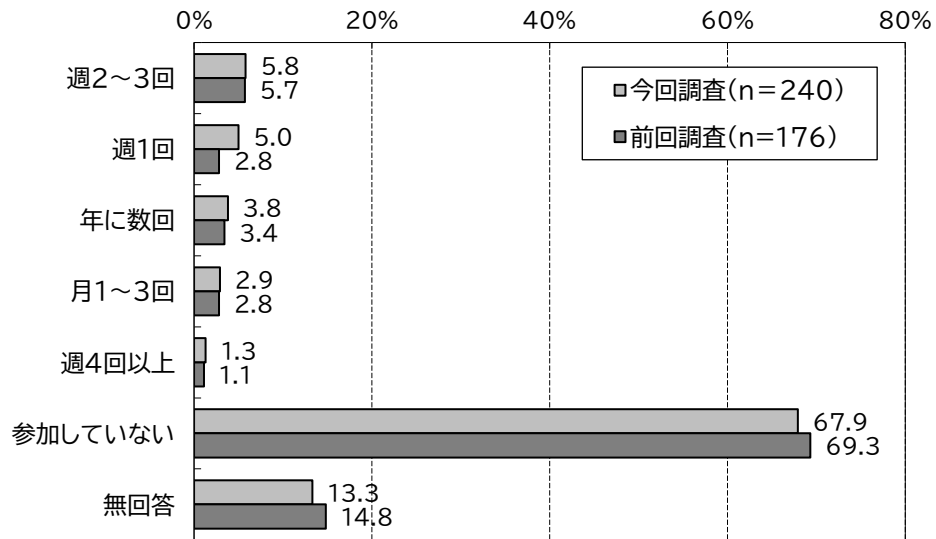
① ボランティアのグループへの参加頻度



単位：%

		母数 (n)	①ボランティアグループへの参加頻度						無回答
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	
全体		240	2.5	1.3	0.8	5.8	8.3	67.5	13.8
性別・年齢別	男性 全体	106	3.8	1.9	0.9	2.8	10.4	67.9	12.3
	前期高齢者	65	3.1	3.1	1.5	3.1	12.3	66.2	10.8
	後期高齢者	41	4.9	-	-	2.4	7.3	70.7	14.6
	女性 全体	130	1.5	0.8	0.8	8.5	6.9	67.7	13.8
	前期高齢者	59	-	1.7	-	11.9	5.1	71.2	10.2
	後期高齢者	70	2.9	-	1.4	5.7	8.6	64.3	17.1
家族構成	1人暮らし	40	2.5	2.5	2.5	5.0	5.0	67.5	15.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	3.8	0.9	0.9	7.5	11.3	64.2	11.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	-	10.0	70.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	-	2.3	-	4.5	4.5	72.7	15.9
	その他	34	2.9	-	-	5.9	8.8	73.5	8.8

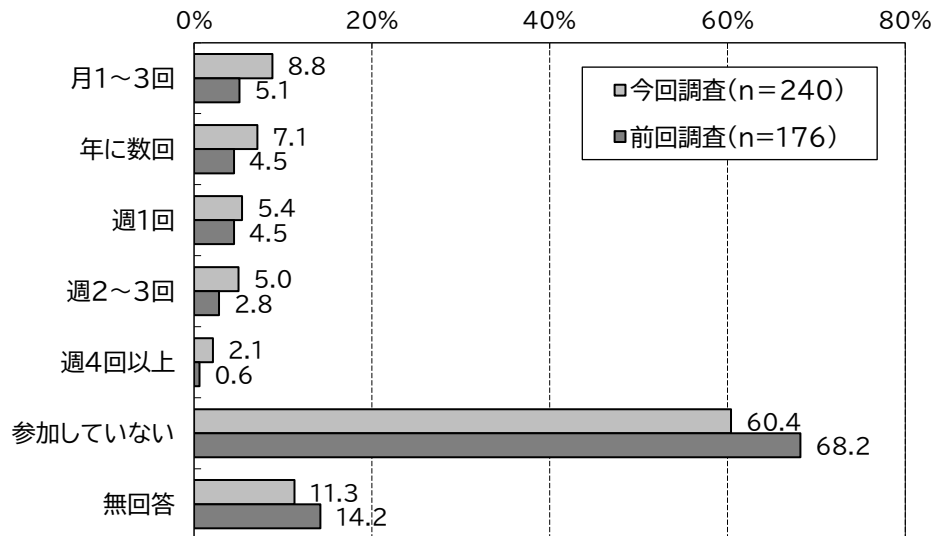
問5 (1) ②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度



単位：%

		母数 (n)	スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度						
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		240	1.3	5.8	5.0	2.9	3.8	67.9	13.3
性別・年齢別	男性 全体	106	0.9	4.7	3.8	2.8	4.7	69.8	13.2
	前期高齢者	65	1.5	4.6	4.6	1.5	3.1	72.3	12.3
	後期高齢者	41	-	4.9	2.4	4.9	7.3	65.9	14.6
	女性 全体	130	1.5	6.2	6.2	3.1	3.1	66.9	13.1
	前期高齢者	59	1.7	8.5	6.8	-	1.7	69.5	11.9
	後期高齢者	70	1.4	4.3	5.7	5.7	4.3	64.3	14.3
家族構成	1人暮らし	40	7.5	-	5.0	2.5	10.0	55.0	20.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	-	7.5	5.7	2.8	3.8	68.9	11.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	-	-	80.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	-	6.8	6.8	2.3	-	75.0	9.1
	その他	34	-	5.9	2.9	5.9	2.9	70.6	11.8

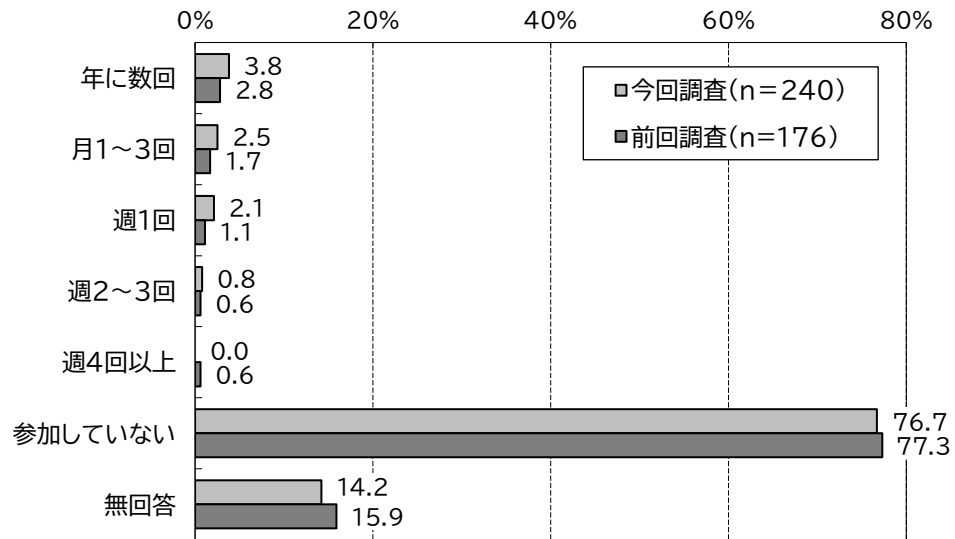
問5 (1) ③趣味関係のグループへの参加頻度



単位: %

		母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度						
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		240	2.1	5.0	5.4	8.8	7.1	60.4	11.3
性別・年齢別	男性 全体	106	2.8	3.8	3.8	6.6	7.5	65.1	10.4
	前期高齢者	65	3.1	3.1	3.1	7.7	3.1	70.8	9.2
	後期高齢者	41	2.4	4.9	4.9	4.9	14.6	56.1	12.2
	女性 全体	130	1.5	5.4	6.9	10.0	6.2	58.5	11.5
家族構成	前期高齢者	59	1.7	8.5	6.8	10.2	8.5	57.6	6.8
	後期高齢者	70	1.4	2.9	7.1	10.0	4.3	58.6	15.7
	1人暮らし	40	5.0	5.0	5.0	7.5	5.0	57.5	15.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	1.9	7.5	4.7	13.2	7.5	56.6	8.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	-	-	80.0	20.0
息子・娘との2世帯	44	-	2.3	6.8	2.3	6.8	72.7	9.1	
その他	34	2.9	-	8.8	5.9	8.8	61.8	11.8	

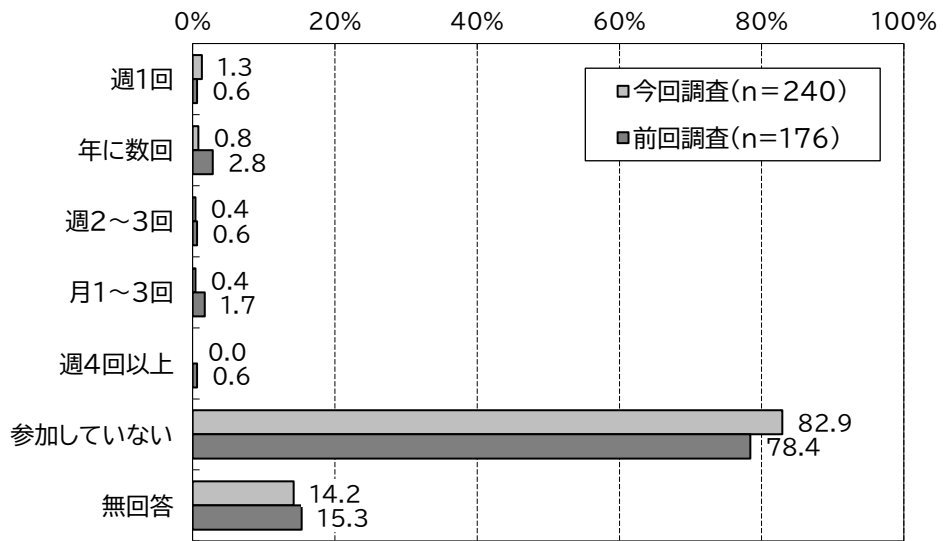
問5 (1) ④学習・教養サークルへの参加頻度



単位: %

		母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度						無回答
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	
全体		240	-	0.8	2.1	2.5	3.8	76.7	14.2
性別・年齢別	男性 全体	106	-	0.9	0.9	0.9	2.8	81.1	13.2
	前期高齢者	65	-	-	-	-	3.1	83.1	13.8
	後期高齢者	41	-	2.4	2.4	2.4	2.4	78.0	12.2
	女性 全体	130	-	-	3.1	3.8	4.6	73.8	14.6
家族構成	前期高齢者	59	-	-	3.4	3.4	6.8	78.0	8.5
	後期高齢者	70	-	-	2.9	4.3	2.9	70.0	20.0
	1人暮らし	40	-	-	-	5.0	5.0	70.0	20.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	-	0.9	3.8	2.8	4.7	77.4	10.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	-	-	80.0	20.0
息子・娘との2世帯	44	-	-	2.3	-	2.3	79.5	15.9	
その他	34	-	-	-	2.9	2.9	82.4	11.8	

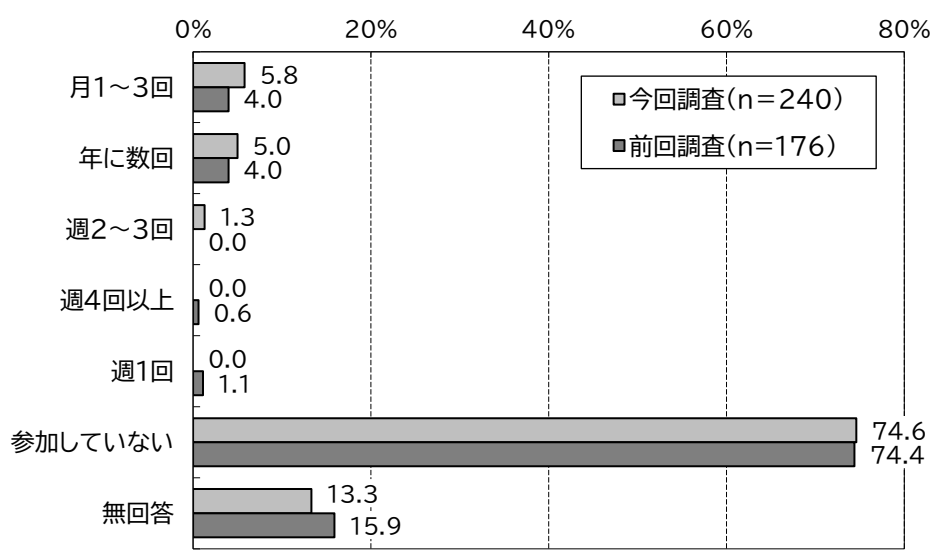
問5 (1) ⑤介護予防のための通いの場（・足うら健康クラブ・くすの木クラブ・ここ家など）への参加頻度



単位：%

		母数 (n)	⑤介護予防のための通いの場への参加頻度						
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		240	-	0.4	1.3	0.4	0.8	82.9	14.2
性別・年齢別	男性 全体	106	-	0.9	-	-	-	84.9	14.2
	前期高齢者	65	-	1.5	-	-	-	84.6	13.8
	後期高齢者	41	-	-	-	-	-	85.4	14.6
	女性 全体	130	-	-	2.3	0.8	1.5	81.5	13.8
	前期高齢者	59	-	-	-	-	1.7	89.8	8.5
	後期高齢者	70	-	-	4.3	1.4	1.4	74.3	18.6
家族構成	1人暮らし	40	-	-	2.5	-	5.0	72.5	20.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	-	-	0.9	-	-	86.8	12.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	-	-	80.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	-	2.3	2.3	-	-	84.1	11.4
	その他	34	-	-	-	2.9	-	85.3	11.8

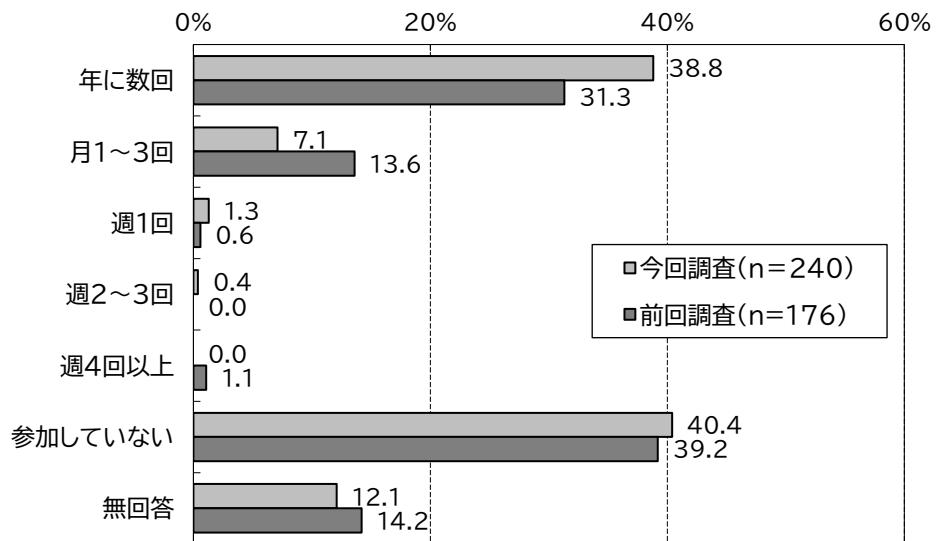
問5 (1) ⑥老人クラブへの参加頻度



単位：%

		母数 (n)	⑥老人クラブへの参加頻度						
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		240	-	1.3	-	5.8	5.0	74.6	13.3
性別・年齢別	男性 全体	106	-	1.9	-	5.7	5.7	74.5	12.3
	前期高齢者	65	-	1.5	-	4.6	4.6	78.5	10.8
	後期高齢者	41	-	2.4	-	7.3	7.3	68.3	14.6
	女性 全体	130	-	0.8	-	6.2	4.6	74.6	13.8
	前期高齢者	59	-	1.7	-	5.1	3.4	79.7	10.2
	後期高齢者	70	-	-	-	7.1	5.7	70.0	17.1
家族構成	1人暮らし	40	-	-	-	2.5	7.5	70.0	20.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	-	2.8	-	7.5	3.8	73.6	12.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	-	-	80.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	-	-	-	6.8	11.4	72.7	9.1
	その他	34	-	-	-	5.9	-	85.3	8.8

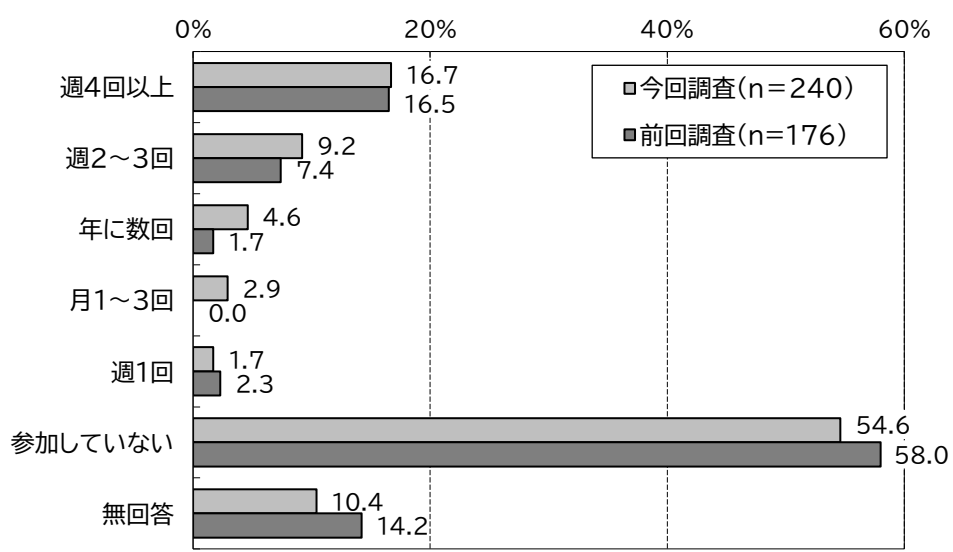
問5 (1) ⑦町内会・自治会への参加頻度



単位: %

		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度						
			週 4 回 以上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
全体		240	-	0.4	1.3	7.1	38.8	40.4	12.1
性別・年齢別	男性 全体	106	-	0.9	0.9	11.3	39.6	37.7	9.4
	前期高齢者	65	-	1.5	-	12.3	43.1	33.8	9.2
	後期高齢者	41	-	-	2.4	9.8	34.1	43.9	9.8
	女性 全体	130	-	-	1.5	3.1	38.5	43.1	13.8
	前期高齢者	59	-	-	-	1.7	49.2	37.3	11.9
	後期高齢者	70	-	-	2.9	4.3	28.6	48.6	15.7
家族構成	1人暮らし	40	-	-	-	2.5	37.5	45.0	15.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	-	-	2.8	11.3	37.7	38.7	9.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	-	-	10.0	30.0	40.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	-	2.3	-	2.3	47.7	38.6	9.1
	その他	34	-	-	-	2.9	38.2	44.1	14.7

問5 (1) ⑧収入のある仕事への参加頻度



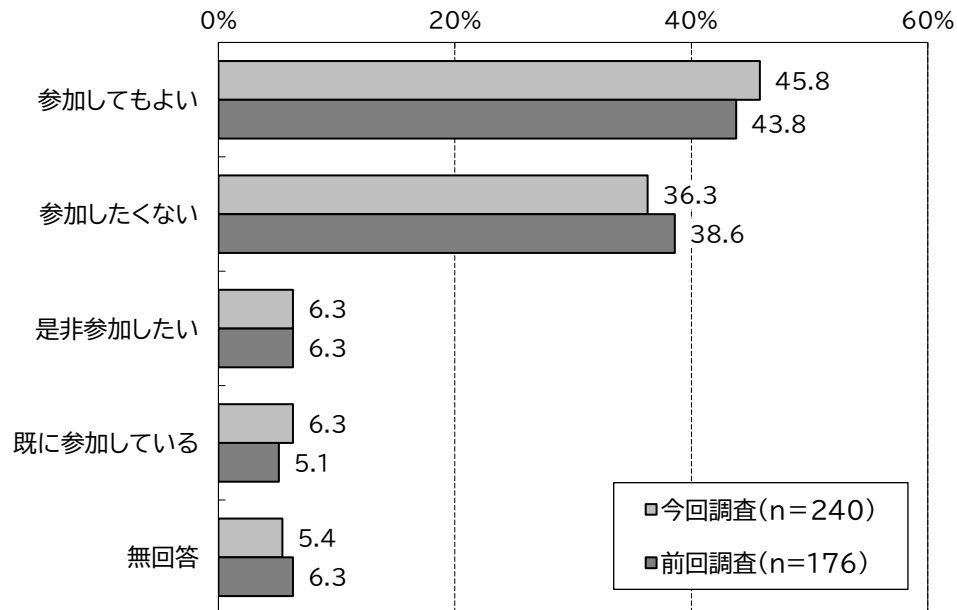
単位: %

		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度						
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		240	16.7	9.2	1.7	2.9	4.6	54.6	10.4
性別・年齢別	男性 全体	106	17.0	12.3	2.8	1.9	4.7	50.9	10.4
	前期高齢者	65	21.5	10.8	4.6	3.1	6.2	43.1	10.8
	後期高齢者	41	9.8	14.6	-	-	2.4	63.4	9.8
	女性 全体	130	16.9	6.2	0.8	3.1	4.6	58.5	10.0
	前期高齢者	59	28.8	10.2	-	6.8	8.5	44.1	1.7
	後期高齢者	70	5.7	2.9	1.4	-	1.4	71.4	17.1
家族構成	1人暮らし	40	7.5	2.5	2.5	-	2.5	70.0	15.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	17.0	9.4	-	5.7	6.6	52.8	8.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	-	-	-	10.0	60.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	15.9	15.9	2.3	-	2.3	56.8	6.8
	その他	34	32.4	8.8	5.9	-	2.9	41.2	8.8

②地域づくり活動への参加意向

- 地域づくり活動への参加意向をみると、「ぜひ参加したい」もしくは「参加してもよい」と答えた“参加意向がある方”は参加者としては52.1%、企画・運営としては28.4%と、参加者としての参加意向のほうが高くなっています。

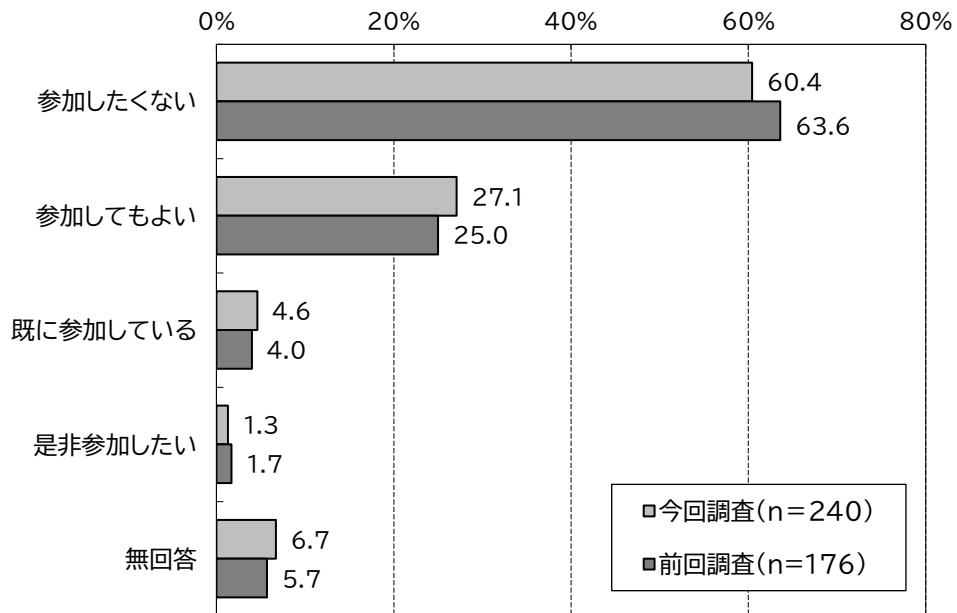
問5（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）



単位: %

	母数 (n)	地域づくり活動に対する参加者としての参加意向					
		是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答	
全体	240	6.3	45.8	36.3	6.3	5.4	
性別・年齢別	男性 全体	106	5.7	47.2	37.7	4.7	4.7
	前期高齢者	65	7.7	53.8	32.3	3.1	3.1
	後期高齢者	41	2.4	36.6	46.3	7.3	7.3
	女性 全体	130	6.9	46.2	34.6	7.7	4.6
	前期高齢者	59	6.8	45.8	37.3	10.2	-
	後期高齢者	70	7.1	47.1	31.4	5.7	8.6
家族構成	1人暮らし	40	10.0	45.0	42.5	-	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	2.8	49.1	32.1	10.4	5.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	30.0	40.0	-	20.0
	息子・娘との2世帯	44	4.5	50.0	38.6	4.5	2.3
	その他	34	14.7	44.1	35.3	5.9	-

問5 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)



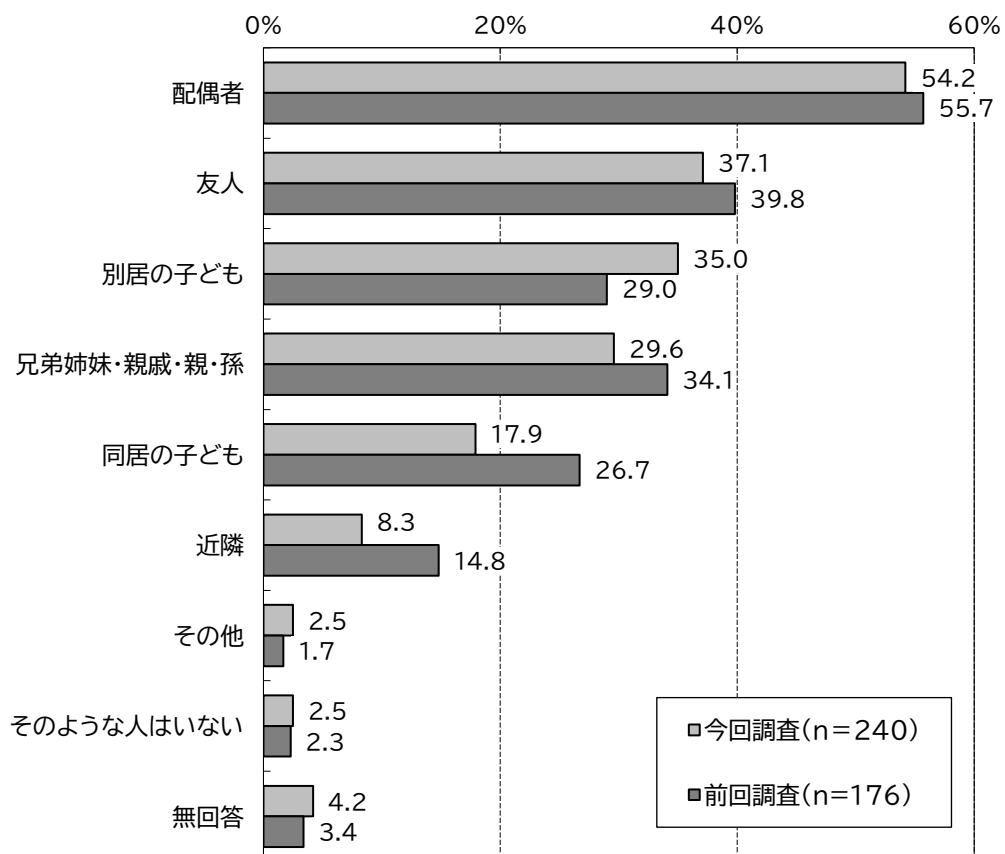
単位: %

		母数 (n)	地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向				
			是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		240	1.3	27.1	60.4	4.6	6.7
性別・年齢別	男性 全体	106	2.8	33.0	56.6	2.8	4.7
	前期高齢者	65	3.1	40.0	52.3	1.5	3.1
	後期高齢者	41	2.4	22.0	63.4	4.9	7.3
	女性 全体	130	-	23.1	63.8	6.2	6.9
	前期高齢者	59	-	16.9	69.5	10.2	3.4
	後期高齢者	70	-	28.6	58.6	2.9	10.0
家族構成	1人暮らし	40	-	25.0	62.5	5.0	7.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	1.9	30.2	54.7	6.6	6.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	30.0	50.0	-	20.0
	息子・娘との2世帯	44	-	27.3	70.5	2.3	-
	その他	34	2.9	23.5	67.6	2.9	2.9

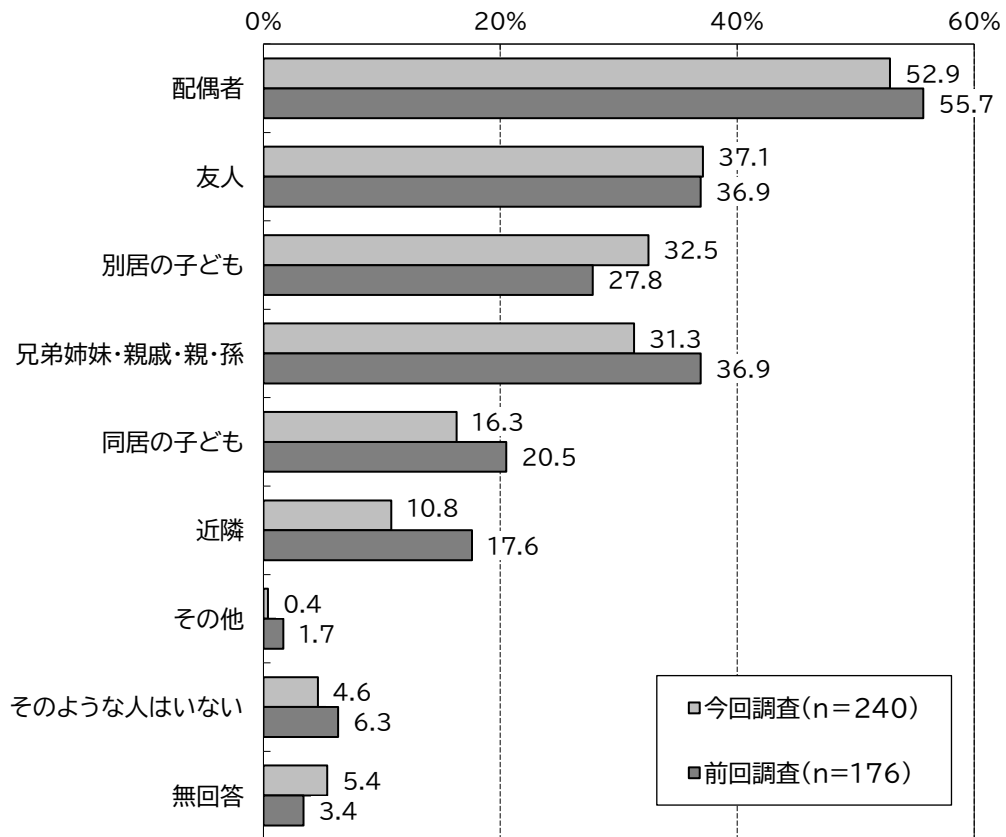
7. たすけあいについて

(1) 周囲との相互の関係

問6 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか。(○はいくつでも)

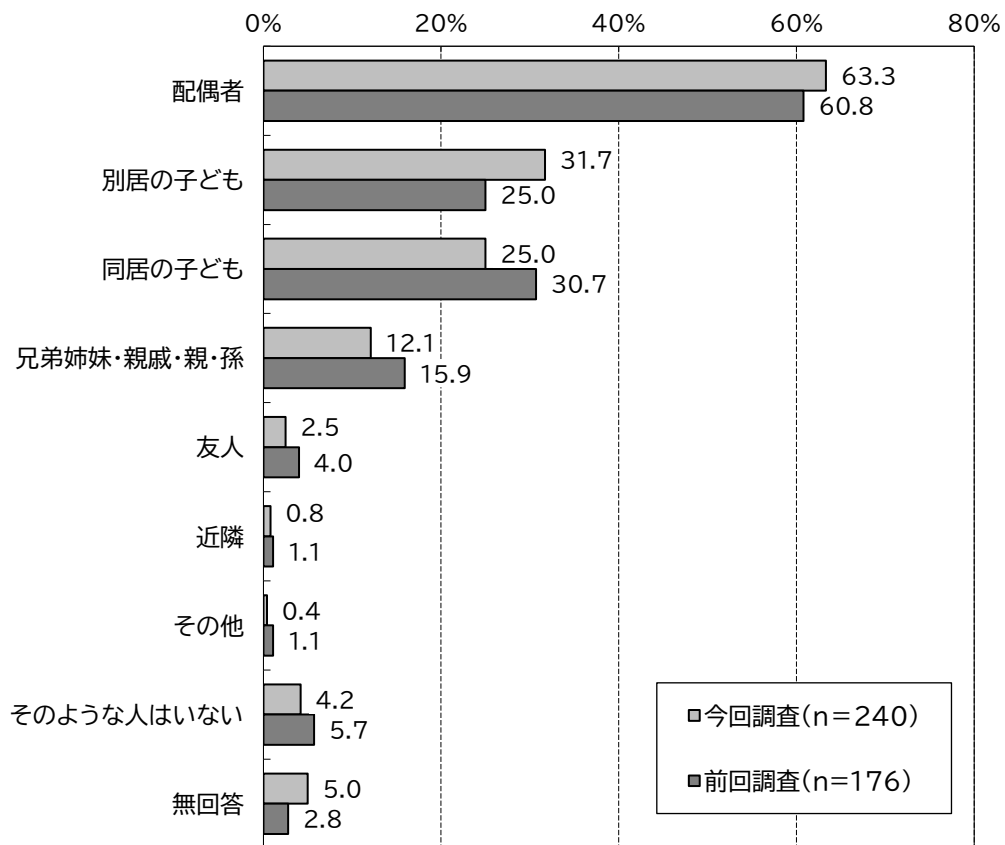


問6 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。
 (○はいいくつかも)



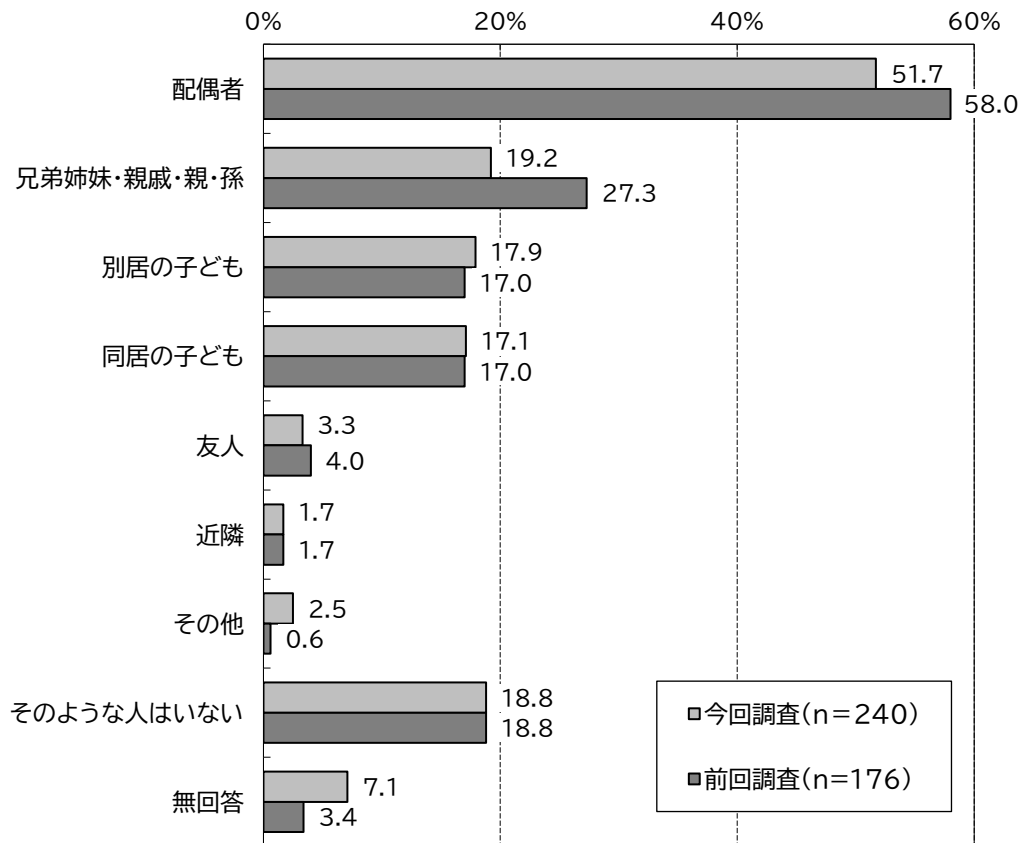
問6 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。
 (〇はいくつでも)

- 病気のときに看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」が最も多く6割を超えています。高齢化が進むにつれ配偶者間での対応が難しくなるケースが増加することが想定されます。



問6（4）反対に、看病や世話をしあける人はいますか。（○はいいくつでも）

- 病気のときに看病や世話をしあける人は、世話をしてくれる人同様に「配偶者」が最も多く約5割を占めていますが、高齢化が進むにつれ配偶者間での対応が難しくなるケースが増加することが想定されます。



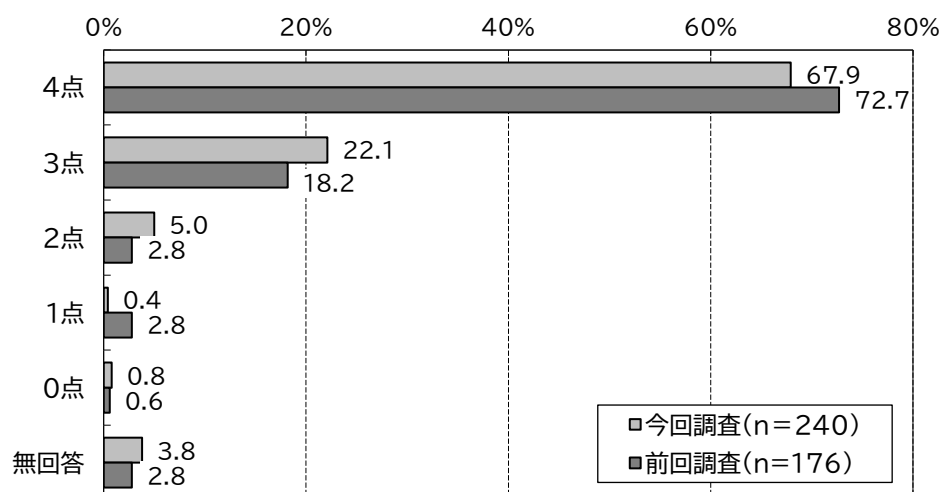
◆ たすけあい合計点

➤ 算出方法

以下の設問に「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかと回答した場合を1点として、4点満点で評価。

No.	設問内容	配点
問6 (1)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1点
問6 (2)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	1点
問6 (3)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1点
問6 (4)	反対に、看病や世話をしてあげる人	1点

●心配事や愚痴を聞いてくれる人、聞いてあげる人、看病や世話をしてくれる人、してあげる人について、「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかに回答した場合を1点として4点満点で評価したところ、性別・年齢別に見ると、4点満点の方は、女性の前期高齢者は81.4%で最も多く、女性の後期高齢者になると18.5ポイント低くなります。



単位：%

		母数 (n)	たすけあいの合計点					無回答
			4点	3点	2点	1点	0点	
全体		240	67.9	22.1	5.0	0.4	0.8	3.8
性別・年齢別	男性 全体	106	64.2	24.5	5.7	-	1.9	3.8
	前期高齢者	65	64.6	27.7	3.1	-	1.5	3.1
	後期高齢者	41	63.4	19.5	9.8	-	2.4	4.9
	女性 全体	130	71.5	20.8	4.6	0.8	-	2.3
	前期高齢者	59	81.4	15.3	3.4	-	-	-
	後期高齢者	70	62.9	25.7	5.7	1.4	-	4.3
家族構成	1人暮らし	40	30.0	50.0	15.0	-	2.5	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	82.1	9.4	3.8	0.9	-	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	50.0	30.0	-	-	-	20.0
	息子・娘との2世帯	44	72.7	22.7	2.3	-	2.3	-
	その他	34	67.6	29.4	2.9	-	-	-

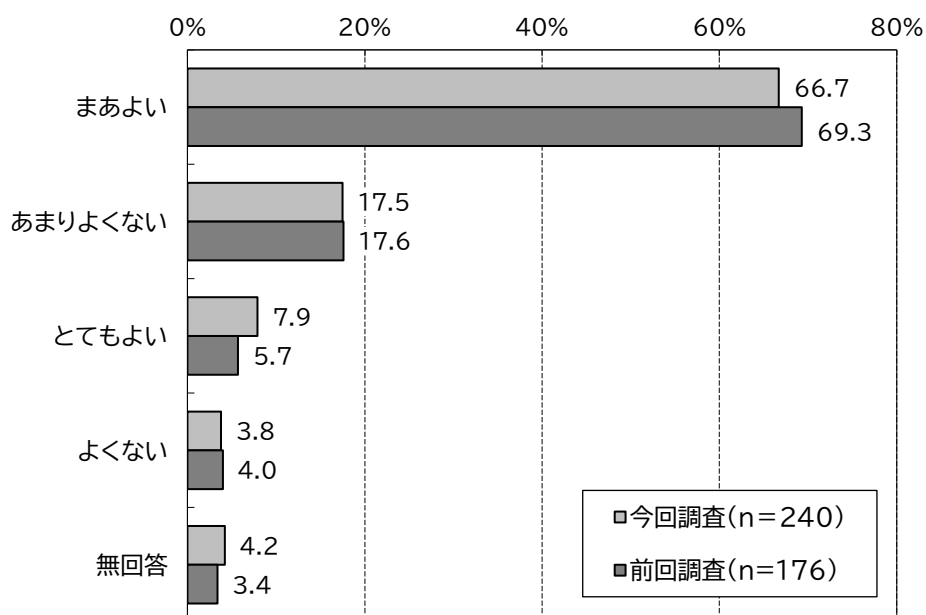
8. 健康について

(1) 健康状態

①主観的な健康感

問7 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- “健康状態がよくない”(「よくない」または「あまりよくない」と回答した方は、男性より女性が少なく、女性では後期高齢者より前期高齢者に“健康状態がよい”と回答した方が多くなっています。



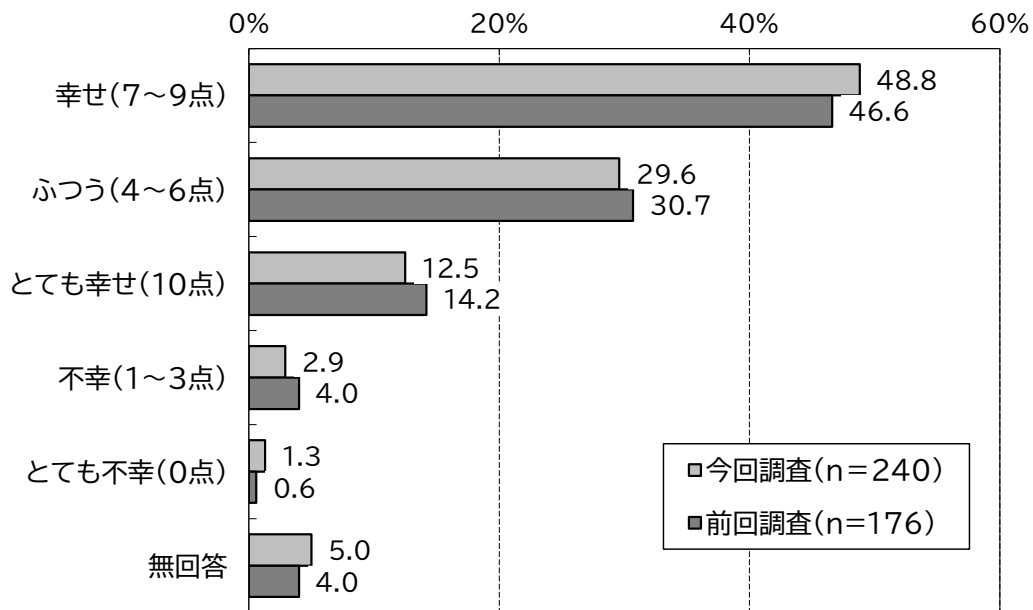
単位：%

		母数 (n)	現在の健康状態について				
			とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体		240	7.9	66.7	17.5	3.8	4.2
性別・年齢別	男性 全体	106	6.6	63.2	18.9	7.5	3.8
	前期高齢者	65	7.7	66.2	16.9	6.2	3.1
	後期高齢者	41	4.9	58.5	22.0	9.8	4.9
	女性 全体	130	9.2	70.0	16.9	0.8	3.1
	前期高齢者	59	11.9	79.7	8.5	-	-
	後期高齢者	70	7.1	61.4	24.3	1.4	5.7
家族構成	1人暮らし	40	2.5	65.0	27.5	-	5.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	9.4	65.1	17.0	4.7	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	60.0	10.0	-	20.0
	息子・娘との2世帯	44	9.1	70.5	13.6	6.8	-
	その他	34	5.9	73.5	17.6	2.9	-

②精神面での健康

問7(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数1つに○をつけてください)

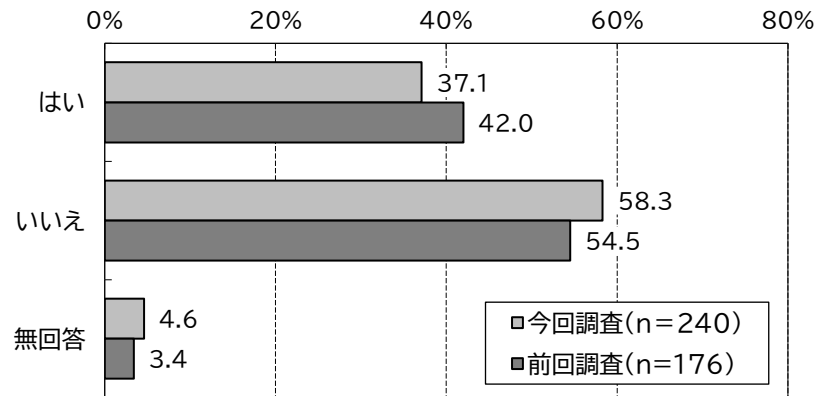
- 幸福感は、“幸せ”(「幸せ」または「とても幸せ」)の方が、全体で60.8%を占めています。家族構成別にみると、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)は「とても幸せ(10点)」と回答した方が最も多くなっています。



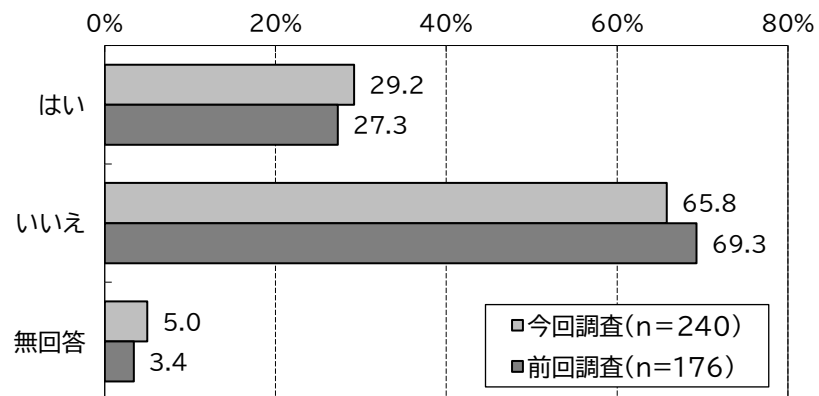
単位: %

	母数(n)	幸福度					無回答	
		とても幸せ(10点)	幸せ(7~9点)	ふつう(4~6点)	不幸(1~3点)	とても不幸(0点)		
全体	240	12.5	48.8	29.6	2.9	1.3	5.0	
性別・年齢別	男性 全体	106	12.3	41.5	35.8	3.8	2.8	3.8
	前期高齢者	65	9.2	47.7	35.4	1.5	3.1	3.1
	後期高齢者	41	17.1	31.6	36.6	7.3	2.4	4.9
	女性 全体	130	12.3	56.1	24.6	2.3	-	4.6
	前期高齢者	59	10.2	52.5	35.6	1.7	-	-
	後期高齢者	70	14.3	58.6	15.6	2.9	-	8.6
家族構成	1人暮らし	40	7.5	52.5	30.0	2.5	2.5	5.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	14.2	50.0	29.2	1.9	0.9	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	10.0	50.0	20.0	-	-	20.0
	息子・娘との2世帯	44	11.4	50.0	31.8	4.5	-	2.3
	その他	34	11.8	47.0	32.3	2.9	2.9	2.9

問7（3）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（○は1つ）



問7（4）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（○は1つ）



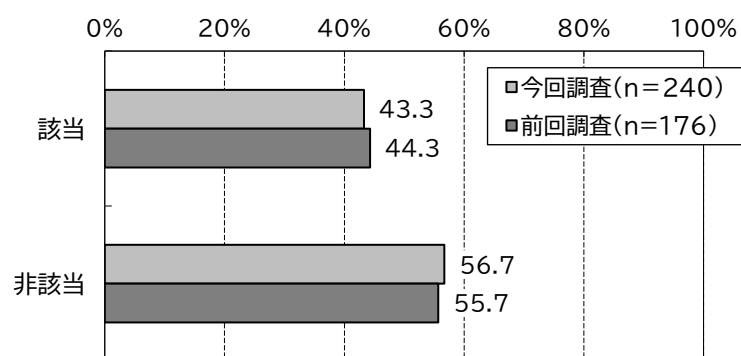
◆ うつのリスクの判定

➤ リスク判定方法

No.	設問内容	選択肢
問7 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
問7 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

国の判定基準によれば、問7（3）、問7（4）でいずれか1つでも「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、うつ傾向の高齢者と判定されます。

- うつリスクの該当者は 43.3%を占めています。また該当者は、男性より女性に多く、男性は前期高齢者より後期高齢者、女性は後期高齢者より前期高齢者に多く、特に女性の前期高齢者は 47.5%と半数近くを占めています。
- 家族構成別に見ると、該当者は「1人暮らし」が最も多くなっています。



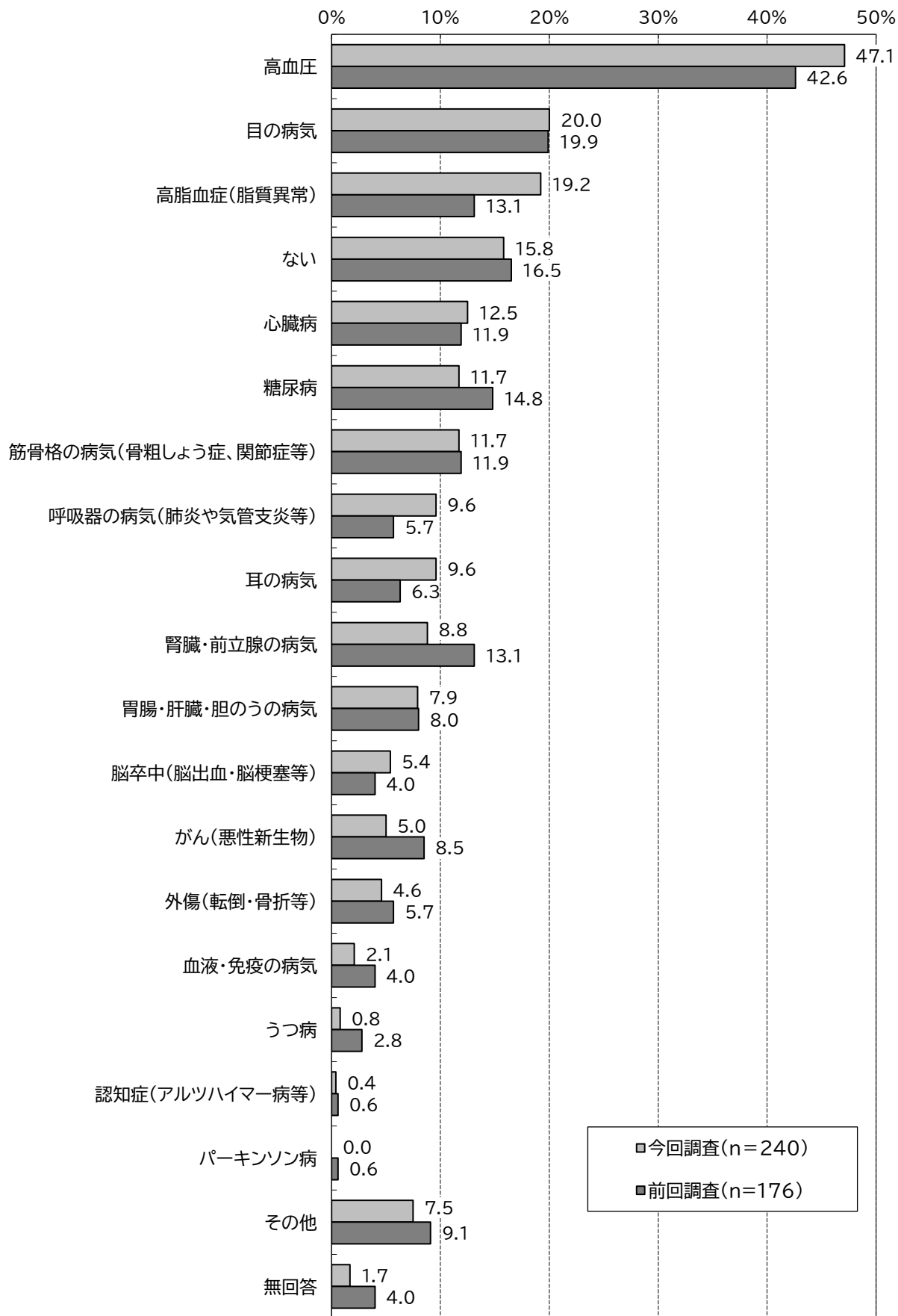
単位：%

		母数 (n)	うつ病のリスク	
			該当	非該当
全体		240	43.3	56.7
性別・年齢別	男性 全体	106	41.5	58.5
	前期高齢者	65	40.0	60.0
	後期高齢者	41	43.9	56.1
	女性 全体	130	45.4	54.6
	前期高齢者	59	47.5	52.5
	後期高齢者	70	44.3	55.7
家族構成	1人暮らし	40	57.5	42.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	36.8	63.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	30.0	70.0
	息子・娘との2世帯	44	47.7	52.3
	その他	34	47.1	52.9

③病気の状況

問7（6）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（○はいくつでも）

- 現在治療中、または後遺症のある病気は「高血圧」が47.1%で最も多く、次いで「目の病気」20.0%、「高脂血症（脂質異常）」19.2%となっています。「ない」と回答した方は15.8%となっています。



単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	(呼吸器の病気 肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	(筋骨格の病気 骨粗しょう症、関節症等)
全体		240	15.8	47.1	5.4	12.5	11.7	19.2	9.6	7.9	8.8	11.7
性別・年齢別	男性 全体	106	13.2	54.7	7.5	16.0	15.1	19.8	14.2	7.5	16.0	4.7
	前期高齢者	65	20.0	49.2	6.2	9.2	16.9	20.0	15.4	9.2	12.3	3.1
	後期高齢者	41	2.4	63.4	9.8	26.8	12.2	19.5	12.2	4.9	22.0	7.3
	女性 全体	130	17.7	40.8	3.8	9.2	8.5	19.2	6.2	7.7	3.1	17.7
	前期高齢者	59	27.1	22.0	1.7	5.1	8.5	18.6	5.1	5.1	-	16.9
	後期高齢者	70	10.0	55.7	5.7	12.9	8.6	20.0	7.1	10.0	5.7	18.6
家族構成	1人暮らし	40	12.5	50.0	5.0	20.0	12.5	22.5	7.5	7.5	5.0	17.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	13.2	43.4	3.8	10.4	10.4	20.8	12.3	8.5	9.4	9.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	20.0	50.0	-	-	10.0	-	20.0	10.0	-	-
	息子・娘との2世帯	44	13.6	56.8	6.8	9.1	11.4	18.2	4.5	6.8	9.1	15.9
	その他	34	26.5	44.1	11.8	17.6	14.7	20.6	8.8	5.9	14.7	11.8

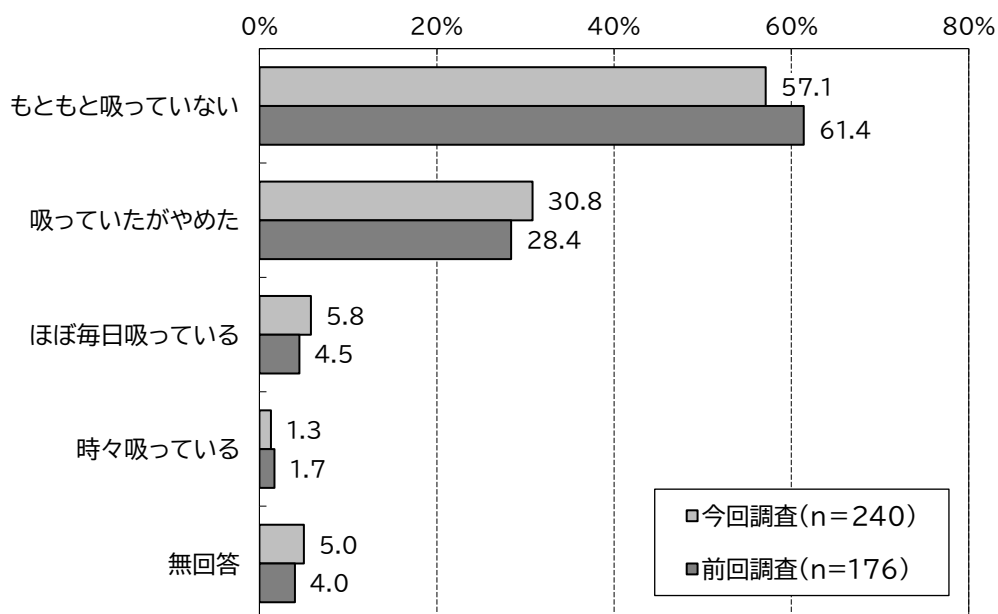
単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	マ認知症(アルツハイ)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		240	4.6	5.0	2.1	0.8	0.4	-	20.0	9.6	7.5	1.7
性別・年齢別	男性 全体	106	0.9	5.7	1.9	0.9	-	-	21.7	12.3	12.3	1.9
	前期高齢者	65	-	4.6	1.5	-	-	-	16.9	10.8	12.3	3.1
	後期高齢者	41	2.4	7.3	2.4	2.4	-	-	29.3	14.6	12.2	-
	女性 全体	130	7.7	4.6	2.3	0.8	0.8	-	19.2	7.7	3.8	1.5
	前期高齢者	59	3.4	5.1	3.4	-	-	-	23.7	8.5	1.7	-
	後期高齢者	70	11.4	4.3	1.4	1.4	1.4	-	15.7	7.1	5.7	2.9
家族構成	1人暮らし	40	2.5	2.5	-	-	2.5	-	20.0	10.0	10.0	-
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	0.9	5.7	2.8	1.9	-	-	25.5	8.5	10.4	1.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	10.0	10.0	-	-	-	-	10.0	10.0	10.0
	息子・娘との2世帯	44	11.4	9.1	2.3	-	-	-	18.2	15.9	2.3	-
	その他	34	11.8	-	-	-	-	-	11.8	5.9	2.9	2.9

(2) 喫煙

問7 (5) タバコは吸っていますか。(○は1つ)

- 喫煙は、「もともと吸っていない」と回答した方が、全体で57.1%を占めており、男性全体では「吸っていたが、やめた」と回答した方が64.2%を占め、最も多くなっています。



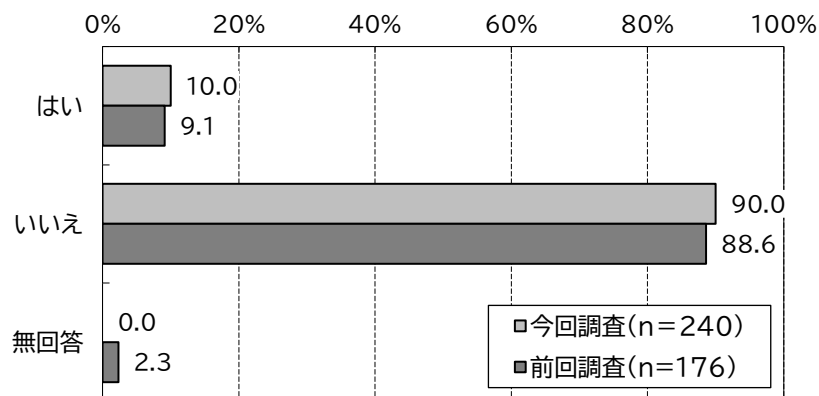
単位：%

	母数 (n)	喫煙の状況					
		ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答	
全体	240	5.8	1.3	30.8	57.1	5.0	
性別・年齢別	男性 全体	106	12.3	1.9	64.2	17.9	3.8
	前期高齢者	65	16.9	-	67.7	12.3	3.1
	後期高齢者	41	4.9	4.9	58.5	26.8	4.9
	女性 全体	130	0.8	-	4.6	90.0	4.6
	前期高齢者	59	1.7	-	6.8	91.5	-
	後期高齢者	70	-	-	2.9	88.6	8.6
家族構成	1人暮らし	40	7.5	-	20.0	70.0	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	5.7	1.9	37.7	49.1	5.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	30.0	-	30.0	20.0	20.0
	息子・娘との2世帯	44	2.3	-	27.3	70.5	-
	その他	34	-	-	32.4	67.6	-

9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症について

問8 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

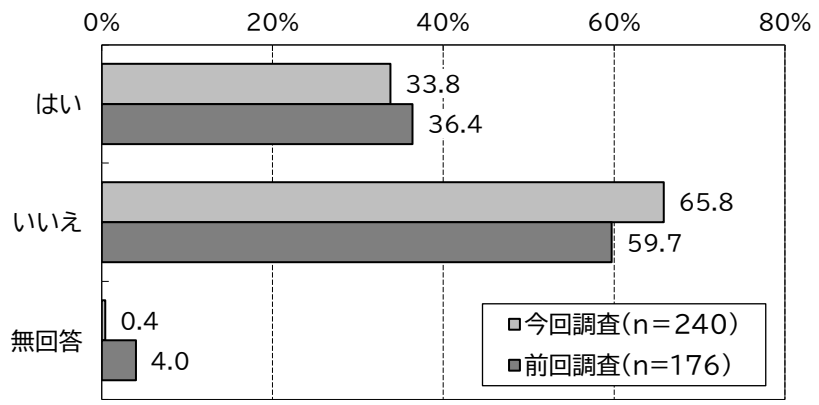


単位：%

		母数 (n)	自身や家族の認知症の 症状有無		
			はい	いいえ	無回答
全体		240	10.0	90.0	-
性別・年齢別	男性 全体	106	10.4	89.6	-
	前期高齢者	65	10.8	89.2	-
	後期高齢者	41	9.8	90.2	-
	女性 全体	130	9.2	90.8	-
	前期高齢者	59	13.6	86.4	-
	後期高齢者	70	5.7	94.3	-
家族構成	1人暮らし	40	15.0	85.0	-
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	8.5	91.5	-
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	-	100.0	-
	息子・娘との2世帯	44	11.4	88.6	-
	その他	34	8.8	91.2	-

問 8 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

● 認知症に関する相談窓口を「知っている」と回答した方は全体の 33.8%となっており、男性より女性、後期高齢者より前期高齢者に多くなっています。また、「いいえ」と答えた方が6割以上になっています。



単位：%

		母数 (n)	認知症に関する相談 窓口の認知状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		240	33.8	65.8	0.4
性別・年齢別	男性 全体	106	24.5	74.5	0.9
	前期高齢者	65	26.2	73.8	-
	後期高齢者	41	22.0	75.6	2.4
	女性 全体	130	40.8	59.2	-
	前期高齢者	59	44.1	55.9	-
	後期高齢者	70	38.6	61.4	-
家族構成	1人暮らし	40	40.0	60.0	-
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	106	38.7	61.3	-
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	10	30.0	70.0	-
	息子・娘との2世帯	44	27.3	70.5	2.3
	その他	34	20.6	79.4	-